講演発表プログラム

一般講演発表

口頭発表	
3月17日(月) A会場	午前
セッション[排水	く処理 人工湿地(1)] (庶長:北條係貝 (東北工衆士))
(1-A-09-1)	(座長:北條後昌(東北工業大)) ろ材の組み合わせによるハイブリッドろ床を導入した人工湿地のアナモックス反応の促進
(1-A-09-2)	。橋本徳義 (日本大院・工), 中野和典 (日本大・工), 和木美代子 (農研機構・畜研) 竹式傾斜土槽法による戸建住宅の生活排水の浄化に関する実証実験。樋口佳樹 (日本工業大)
(1-A-09-3)	干満流人工湿地による池水の水質改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(1-A-09-4)	スポンジ担体を用いた大気中の二酸化炭素によるアルカリ性廃水の中和 。倉部美彩子,加藤雄大,佐俣莉子,隅倉光博(清水建設)
(1-A-10-1)	中層流入の導入による下水を浄化する人工湿地の窒素除去性能の改善。中野和典(日本大・工), 谷口崇至(AWエンジニアリング), 志村もと子(農研機構・西日本農研セ), 和木美代子(農研機構・畜研)
(1-A-10-2)	ハイブリッドろ床を導入した多段人工湿地における流入条件変更による微生物相の変化 。
セッション[排水	K処理 人工湿地(2)]
(1	(座長:遠山 忠(山梨大)) わが国における人工湿地の普及の現状と課題。矢野篤男, 北條俊昌(東北工業大・工)
(1-A-10-4) (1-A-11-1)	人工湿地技術によるアクアポニックスにおけるアンモニア中毒の改善
(1-A-11-2)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(= == == =,	······ °Nguyen Thi Thuong, Wang Keju, Soda Satoshi (Ritsumeikan University)
(1-A-11-3) (1-A-11-4)	植生浮島と遮光シートを用いた池沼の直接浄化の試み。 °木村晃章(日本大院・工),中野和典(日本大・工) 低コストで自作運転可能な完全閉鎖循環式陸上養殖システムの開発
(1-A-12-1)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
D 7 18	。中村和徳(福島県・環創セ),鶴田泰士(建設技術研究所),菅野滉斗,中野和典(日本大・工)
B会場 セッション〔排水	· 从一种 下水 机 种 】
	(座長:長谷部吉昭(オルガノ))
(1-B-09-1) (1-B-09-2)	脱窒速度の比較による脱窒槽導入箇所の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(1. D. 00. 0)	
(1-B-09-3)	硝化促進および硝化抑制運転が実下水処理場の微生物群集構造に与える影響 。陣矢昂汰,石井淑大(国交省・国総研),對馬育夫(土木研),重村浩之(国交省・国総研)
(1-B-09-4)	札幌市における雨天時活性汚泥処理法の取組について。。鈴木あすみ(札幌市下水道河川局)
(1-B-10-1)	活性汚泥法における曝気風量の AI 自動制御に対する未学習条件の影響。山本明広、糸川浩紀 (日本下水道事業団)、藤原 翔、平林和也 (安川オートメーション・ドライブ)
(1-B-10-2)	活性汚泥顕微鏡画像の連続観察手法の開発と活性汚泥フロック形状の評価
セッション[排水	K処理 MBR(1)]
(1 D 10 4)	(座長:山村 寛 (中央大)) 数まてよが明 MDD から八難しながくよってルノ 形式知恵の贈え 温味性 証 (
(1-B-10-4)	都市下水処理 MBR から分離したバイオフィルム形成細菌の膜ろ過特性評価
(1-B-11-1)	バイオフェントン・シークエンシングバッチ MBR を用いた合成排水の処理
(1-B-11-2)	The Effectiveness of the Magnetic Filter in a Bio-Fenton MBR
(1-B-11-3)	。 Ling Yangfan, Tashiro Shimon, Shen Tong, Sakakibara Yutaka (Waseda Univ.) セラミック膜を用いた膜分離活性汚泥法における微細気泡の膜洗浄効果に関する研究
	····································
(1-B-11-4)	膜と汚泥間の相互作用エネルギーに基づく MBR 膜ファウリング発生機構の考察
(1-B-11-4) (1-B-12-1)	膜と汚泥間の相互作用エネルギーに基づく MBR 膜ファウリング発生機構の考察 。松元大地(北海道大・工),小野将嗣(エフ・シー・シー),羽深 昭,木村克輝(北海道大院・工) Forecasting Water quality and TMP of a bench scale Membrane Bioreactor using Long Short-Term Memory
	膜と汚泥間の相互作用エネルギーに基づく MBR 膜ファウリング発生機構の考察 。松元大地(北海道大・工),小野将嗣(エフ・シー・シー),羽深 昭,木村克輝(北海道大院・工)

Itayama Tomoaki (Nagasaki Univ. Grad. Sch. Integrated Sci. Tech.)

C会場

セッション [水環境 マイクロプラスチック 1]

```
(座長:中尾賢志 (大阪市・環科研セ))
        東京湾底質中における粒径 20 μm 以上のマイクロプラスチックの水平分布に影響を与える物理的要因の推定
 (1-C-09-1)
        内湾の運河域におけるマイクロプラスチックを含む海洋ごみの現存量調査
 (1-C-09-2)
        日本周辺の深海底プラスチックごみに含有する有機系添加剤とその溶出可能性
 (1-C-09-3)
        ………………………高橋祐介(熊本大院・自)、。中田晴彦(熊本大院・先)、中嶋亮太、土屋正史(JAMSTEC)
 (1-C-09-4)
        七尾湾堆積物コアにおけるマイクロプラスチックの分布と特徴に関する研究
        ……………。藤田恵美子(千葉工業大・創造工), 落合伸也, 長尾誠也(金沢大・環日本海環研セ),
                                              亀田 豊(千葉工業大・創造工)
 (1-C-10-1)
        海水および海底砂泥反応系における生分解性プラスチックの生分解度のばらつきを生み出す因子の探索
        二枚貝へのマイクロプラスチックの取込みと排出に関する研究
 (1-C-10-2)
        セッション [水環境 マイクロプラスチック 2]
                                                (座長:中谷久之(長崎大))
 (1-C-10-4)
        Comparative Study on the Behaviour of Microplastics (10 \, \mu m \sim 5 \, mm) in Wastewater Treatment Plants on
        Sunny and Rainy-Day Conditions ...... Gupta Shraddha, Tanaka Shuhei, Li Wenjiao (Kyoto University)
        CFD を用いた路面由来マイクロプラスチックの雨水桝内捕捉の推定
 (1-C-11-1)
        ………………………。°山本可那子,飛野智宏(東京大院・工),中島典之(東京大・環安研セ)
        河川水中の微細マイクロプラスチックの測定………………。。下ヶ橋雅樹(叡啓大・SSD),
 (1-C-11-2)
                丸木琳太郎(広島大院・先進理工), 御手洗ひかる(広島大・工), 西嶋 渉(広島大・環安セ)
 (1-C-11-3)
        印旛沼におけるマイクロプラスチックの蓄積状況と劣化年数の推定
        ………。堀田俊介(日本大院・生),木村悠二(日本大・生),長谷川一幸(海洋生物環境研),井上陸夫(金沢大)
 (1-C-11-4)
        分解性/非分解性プラスチックへの PAH の吸着と胆汁酸への脱離
        (1-C-12-1)
        Effects of Aging on the Cd Adsorption by Microplastics in Aquatic Environment and the Relevant Mechanisms
        ······· °Chen Xiaochen (Fuzhou Univ.), Wang Junjie (Fuzhou City Constr. Des. & Res. Inst. Co., Ltd),
                                                Xu Kai-qin (Fuzhou Univ.)
D会場
セッション [水環境 河川]
                                               (座長:岡野邦宏(秋田県大))
 (1-D-09-1)
        梅田川の降雨時における生物利用可能態リンの流出特性
        兵庫県全域の渓流水中硝酸態窒素濃度の現状と約25年間の変化
 (1-D-09-2)
        ……………。"駒井幸雄,Nay Lin Maung,徳地直子(京都大・フィールド研),牧野奏佳香(福井県大・生資)
        降水量データに基づく栄養塩類の L-Q 式補正方法の検討 - 轟川 (石垣島) における事例 -
 (1-D-09-3)
        大内孝雄 (茨城県・霞ケ浦環科セ), 安西俊彦 (国際農研)
 (1-D-09-4)
        土壌流亡を考慮した水質モデルを用いた加古川流域における出水時の浮遊物質流出解析
        ………………。。小池太一, 嶋寺 光, 松尾智仁 (大阪大院・工), 古賀佑太郎 (兵庫県・環研セ)
 (1-D-10-1)
        Isotope-binding biomarker techniques reveal regional differences in organic matter and nitrate sources
        ...... ° Wang Yanhua, Zhang Mingli, Cai Zucong (School of Geography, Nanjing Normal University)
        常呂川小河川における溶存イオンの追跡マーカーとしての特性評価
 (1-D-10-2)
        セッション [水環境 脱炭素・気候変動]
                                               (座長:遠藤 徹 (大阪公大))
        富山湾沿岸の藻場による炭素吸収量の評価………。中易佑平,石野 勝,溝口俊明,岩倉功貴(富山県・環科セ)
 (1-D-10-4)
        ホンダワラ類海藻の好気的条件下での分解性の評価とブルーカーボン定量化に向けた分子マーカーの検討
 (1-D-11-1)
        ………………………。"張 載川 (広島大院・先進理工), 柴田淳也 (広島大・環安セ),
                                中井智司(広島大院・先進理工),西嶋 渉(広島大・環安セ)
        高アルカリ度海水の安全性評価手法の検討
 (1-D-11-2)
        ····· ° 戸田美沙(いであ・環境創造研), 鈴木 淳, 山岡香子, 井口 亮(産総研・環境調和型産業技術研究ラボ)
        熱帯泥炭地沿岸の泥炭海浜における泥炭の腐植化と泡沫の発生
 (1-D-11-3)
        ………。松尾はな,山本浩一,今井 剛(山口大院・創成科),Sutikno Sigit(Riau Univ., Fac. Eng. (Indonesia))
        将来における夏季の渇水が大阪湾の貧酸素水塊に与える影響の数値解析
 (1-D-11-4)
        ………………………。。中田龍太, 入江政安 (大阪大院・工), 渡部哲史 (九州大院・比文)
        南湖赤野井湾の底泥表層中のバブルメタン蓄積量評価と影響因子
 (1-D-12-1)
```

E会場

(1-F-12-1)

セッション [水環境 藻場] (座長:玉置 仁(石巻専修大)) 埋立護岸での藻場形成とその効果について (1-E-09-1)…………。田村直也, 平岡喜代典 (広島県・環保協), 前川勇孝 (防衛省・中四防衛局), 吉田吾郎 (水産機構) 発表取り止め (1-E-09-2)アマモ場における底質のせん断強度の増加…………。山本浩一(山口大院・創成),山本武人(山口大・工), (1-E-09-3)乗越 晃 (中電技コン), 元永直耕 (山口県・環保セ) (1-E-09-4)Numerical investigation of water quality in seagrass mesocosm tanks with steelmaking slag (1-E-10-1)鉄鋼スラグ海域利用技術を用いた長期水槽実験によるアマモ場生態系の創生と動植物群集の時間変化検証 (1-E-10-2)Multistatekholder collaboration for conservation of Enhalus acoroides ······ Takeda Tomoko, Kayanne Hajime (The Univ. Tokyo Grad. Sch. Sci.) セッション [水環境 水生生物・微生物 1] (座長:對馬育夫(土木研)) 広島湾及び燧灘におけるアサリの成育・成熟の地域差と餌料環境の比較…。後田俊直、濱脇亮次(広島県・保環セ) (1-E-10-4)マガキの物理・化学指標を基にした環境モニタリングの可能性 (1-E-11-1)(1-E-11-2)Seasonal and Spatial Variations in Water Quality and Phytoplankton Biomass in the South Basin of Lake Taihu, Haraguchi Tomokazu (佐賀大・農) (1-E-11-3)Study on the Ecological Restoration Effects of Physical Jet Dispersion Technology for Controlling Cyanobacterial Blooms in Lake Taihu, China °WU Yongchang, Iseri Yasushi, Hao Aimin (中国温州大・生環科院), Haraguchi Tomokazu (佐賀大・農) 普通魚群探知機におけるダム湖のシアノバクテリア測定の試み (1-E-11-4)Substrate-driven pH control in fed-batch cultivation of Euglena gracilis without acid and base addition (1-E-12-1)*Kim Keunho, Kang Jiwon, Seo Hyeonbeen, Lee Taeho (Pusan Nat. Univ. Dept. of Civ. & Environ. Eng.) F会場 セッション [上水・用水・再生水 水源水質] (座長:原 宏江(金沢大)) (1-F-09-1)相模川流域土壌における放射性セシウム濃度の経年変化と水道事業への影響調査 藍藻類におけるカビ臭原因物質産生に及ぼす環境因子の影響…………………… Zhang Ji (筑波大院・生環), (1-F-09-2)浅田安廣(京都大院・工), 秋葉道宏(国保医科院), 。清水和哉(東洋大院・生命) (1-F-09-3)貯水池における気泡式循環装置の効率的な運用に関する検討(空回り現象) …………………………。本橋佑季,鮎川和泰,三上育英,清家 泰(島根大・EsReC) (1-F-09-4)琵琶湖南湖で発生した高濃度ジェオスミンの原因生物についての調査 貯水池における気泡式循環装置の効率的な運用に関する検討 (表層冷却混合) (1-F-10-1)(1-F-10-2)湖沼における Gonyostomum semen 監視に向けた種特異的定量 PCR アッセイの検証 セッション [上水・用水・再生水 臭気物質] (座長:浅田安廣(京都大)) 臭気物質ハロゲン化アニソールの生成細菌の特性評価 (1-F-10-4)粉末活性炭吸着・凝集泡沫濃縮法による水中のカビ臭原因物質の高感度検出・定量 (1-F-11-1)紫外線 - 塩素促進酸化処理による 2-MIB とジェオスミンの分解に水温・pH・波長が及ぼす影響 (1-F-11-2)浄水の GC/olfactometry 分析により候補となったトリハロメタン類のカルキ臭への寄与評価 (1-F-11-3)Quantitative assessment of physical and biological contribution to 2-methylisoborneol removal in biological (1-F-11-4)drinking water treatments "Jiang Chenrun" (Grad. Sch. of Eng., The Univ. of Tokyo), Yoshizawa Kenichi (Tokyo Waterworks), Kurisu Futoshi (Grad. Sch. of Eng., The Univ. of Tokyo), Kasuga Ikuro (RCAST, The Univ. of Tokyo)

浄水場ビッグデータを用いた原水のかび臭濃度予測モデルの構築

G会場

(1-I-09-1)

セッション [排水処理 微生物群集解析 1]

(座長:稲葉知大 (産総研)) Ca. Patescibacteria/CPR バクテリアの集積培養とメタン生成アーキアへの寄生機構の解析 (1-G-09-1)完全アンモニア酸化細菌の視覚的検出 - CARD-FISH 法の適用と精度評価 - … 。奥田菜生(金沢大院・自然研), (1-G-09-2)渡邊 静(金沢大・理工), 川上周司(長岡高専), 松浦哲久(金沢大・理工) 活性汚泥の嫌気槽と好気槽における細菌叢の窒素代謝遺伝子群の解析………。西嶋優輝、松田知成(京都大・工) (1-G-09-3)腐植を利用した廃水浄化施設内の活性汚泥の菌叢解析 (1-G-09-4)(1-G-10-1)活性汚泥フロックと上澄みに存在する未培養細菌門 Patescibacteria の特徴 (1-G-10-2)微生物密度が微生物間捕食を介して活性汚泥菌叢形成に与える影響……。佐藤由也,山本京祐,羽部 浩(産総研) セッション [排水処理 微生物群集解析 2] (座長:春日郁朗(東京大)) サブ群集で明らかにする環境汚染物質の協調浄化メカニズム (1-G-10-4)(1-G-11-1)都市下水処理施設の活性汚泥に優占する糸状性細菌 Kouleothrix の種レベルでの解析 (1-G-11-2)排アンモニアガスから高濃度硝酸を生産する硝化システムの基礎検討と微生物叢解析 (1-G-11-3)Hybrid ODE を用いた循環式硝化脱窒プロセスの解析 (1-G-11-4)Bacterial community in the permeate of microfiltration membranes with different pore sizes 微生物叢と処理水質を指標とした流入停止時における施設運転方法の検討 (その2) (1-G-12-1)H会場 セッション [資源回収と経済評価] (座長:和田桂子(京都大・防災研)) LCA 手法による人工湿地の建設時、稼働時の温室効果ガス排出量の算定 …… °志村もと子 (農研機構・西農研)、 (1-H-09-1)和木美代子(農研機構・畜研), 谷口崇至(AWエンジニアリング), 遠山 忠(山梨大) 食糧生産関連過程における廃棄からみた N,P 資源回収 & CO2 削減のポテンシャル試算 (1-H-09-2)食料生産に伴う環境負荷量の評価……。小暮香奈実(岡山大院・環), 北原魁人(岡山大), 永禮英明(岡山大院・環) (1-H-09-3)(1-H-09-4)養液栽培排水を利用したスジアオノリ養殖の経済評価 (1-H-10-1)時系列分析 DEA を用いた下水処理場における PPP 導入効果の定量的評価 塩素混和池からの下水冷温熱回収および他熱源との比較 (1-H-10-2)セッション「水環境モニタリングと機械学習・予測モデル」 (座長:中井智司(広島大)) (1-H-10-4)デジタルツイン上に構築した予測モデルの説明性に関する研究 …………………………。。岡田 真, 富田洋文, 青木邦知, 行武栄太郎 (茨城県・産技セ) 機械学習を用いた予測モデルのプラント設備への応用 (1-H-11-1)機械学習による気泡噴流制御モデルを用いた小規模池における水温躍層の形成抑制に関する現地実験 (1-H-11-2)東京湾における微細マイクロプラスチック粒子のモニタリングデータに基づく曝露解析:生態リスク評価にむけて (1-H-11-3)……………。上田紘司 (産総研・安全科学), 亀田 豊 (千葉工業大), 岩崎雄一, 内藤 航 (産総研・安全科学) 種分布モデルを用いた下水管内の硫酸塩還元細菌の生息可能性評価と下水管渠腐食シミュレーションへの活用 (1-H-11-4)施設廃水の下水疫学調査に用いる浸漬型吸着担体ガーゼの表面化学修飾の効果 (1-H-12-1)| 会場 セッション [下水疫学] (座長:安井 碧(京都大))

-16-

Watanabe Kozo (Ehime University), Makino Masakazu (Univ. of Shizuoka)

```
(1-I-09-2)
         札幌市における下水サーベイランスの概要について
          (1-I-09-3)
         下水中のウイルス検出に向けた東芝・DC 法による前処理自動化装置の開発
           稲葉愛美(山口大院・創成)、城田昭彦(東芝インフラシステムズ)
         下水からの新型コロナウイルス変異株割合推定のための配列解析手法の比較検討
 (1-I-09-4)
         元岡大祐 (大阪大・微研), 本多 了 (金沢大・理工)
         令和6年能登半島地震被災地における下水疫学調査……………。。。平井聡一郎(山梨大院・医工農),
 (1-I-10-1)
                    武田智子(東京大院・理), 亀 博之(沢田エンジニアリング), 原本英司(山梨大・流域セ)
 (1-I-10-2)
         発表取り止め
セッション [健康関連微生物(1)]
                                                      (座長:井原 賢(高知大))
         雨天時簡易処理放流にみられる大腸菌の指標性の限界と感染性 Gll 型, Glll 型 FRNAPH の可能性
 (1-I-10-4)
         水道原水における病原ウイルスの存在形態の把握:孔径の異なる精密ろ過膜を用いたウイルス分画・濃縮法の適用
 (1-I-11-1)
         ………………。· 白川大樹, 東城まゆみ (国保医科院), 白崎伸隆 (北海道大院・工), 三浦尚之 (国保医科院)
         (1-I-11-2)
                    大薮永遠(県広島大・生物資源), 鈴木裕之(鈴研(株)), 橋本 温(県広島大・生物資源)
         湖沼における複数の環境因子の影響を考慮した大腸菌動態モデルの開発
 (1-I-11-3)
          ……………………………………………………。米田一路,西山正晃,渡部 徹(山形大・農)
         カプシド構造を基にした腸管系ウイルスの荷電特性および疎水性の推定
 (1-I-11-4)
         A Novel Method for Simultaneously Concentrating Pathogenic Viruses and Bacteria from Wastewater using
 (1-I-12-1)
         Solid-phase Extraction Method··········· °Sorn Sovannlaksmy, Yoshimoto Ryusei, Ihara Masaru (Kochi Univ.)
3月17日(月) 午後
A 会場
セッション [排水処理 好気処理]
                                                      (座長:飛野智宏 (東京大))
         Effect of Mixed Antibiotic Stress on Algal-Bacterial Aerobic Granular Sludge Characteristics and Development
 (1-A-15-2)
         ··············· °Ilmasari Dhaneswara, Im Dongbeom, Fumitake Nishimura (Kyoto Univ. Grad. School. Eng.)
         Interface engineered electron shunting in graphene based intimately coupled photocatalytic biodegradation for
 (1-A-15-3)
         enhanced degradation of antibiotic
         (1-A-15-4)
         高温多湿な亜熱帯地域に適合する生物学的窒素除去技術の開発………… Leong Chew Lee (マラヤ大・化工),
                       高橋晃平、 。押木 守 (北海道大院・工)、 Chua Adeline Seak May (マラヤ大・化工)
 (1-A-16-1)
         活性汚泥単離バクテリア増殖時の活性変化と誘電的特性の関係
         ······· °宮崎和人(長崎大院・工),上山哲郎(協和機電工業(株)),今井哲郎,板山朋聡(長崎大院・総生科学)
 (1-A-16-2)
         Optimizing dissolved oxygen concentration for low dissolved oxygen nitrification reactor based on ammonia-
         oxidizing activity and community
         ...... ° Homyok Pratamaporn, Limpiyakorn Tawan (Chulalongkorn Univ., Dept. EnvS. Eng.),
                              Rongsayamonont Chaiwat (Prince of Songkla Univ., Dept. Env. Mnmt.),
                                          Kurisu Futoshi (The Univ. of Tokyo, Sch. Eng.)
         ケイ酸添加人工排水を用いた連続排水処理装置における活性汚泥微生物叢の変化および硫酸塩還元に及ぼす影響
 (1-A-16-3)
         …………………。宮里直樹、酒井 響 (群馬高専)、松浦哲久 (金沢大・理工)、池本良子 (金沢大)
B会場
セッション [排水処理 MBR(2)]
                                                      (座長:堀 知行(産総研))
         都市下水処理 MBR における活性汚泥微生物群集構造の経時的変化と流入微生物の影響
 (1-B-15-2)
         バイオフェントン MBR を用いた合成廃水の処理
 (1-B-15-3)
         (1-B-15-4)
         Modification of Magnetic Filters in Bio-Fenton SBMBRs
         ·······° Enwerem Donald, Lin Yangfan, Shen Tong, Sakakibara Yutaka (Waseda University)
 (1-B-16-1)
         Performances of Bio-Fenton SBRs under Different Operating Conditions
         ·······° Shen Tong (Waseda University), Komori Masahito (Yamato Environmental Research Institute),
                                              Sakakibara Yutaka (Waseda University)
         膜モジュールの揺動による高速 MBR における膜ファウリングの制御
 (1-B-16-2)
         スポンジ担体を用いた高速 MBR における窒素とリンの動態調査
 (1-B-16-3)
```

C会場

(1-F-16-2)

セッション [水環境 マイクロプラスチック 3]

(座長:田中 衛 (東京理科大)) 河口のカニ Hemigrapsus takanoi におけるマイクロプラスチック摂取と藻類の選好性との関係 (1-C-15-2)熱分解 GC/MS を用いた水環境中のナノプラスチック分析方法の検討および琵琶湖沿岸の魚試料への適用 (1-C-15-3)ハイドロサイクロンを用いた堆積物からのマイクロプラスチック抽出 (1-C-15-4)(1-C-16-1)Magnetic removal of microplastics from aqueous solutions by iron oxide nanoparticles: Mechanism and reusability ······° Hu Lei (Grad. Sch. Sci. Eng., The Univ. of Tokyo), Zhou Jinxin, Kitazawa Daisuke (Institute of Industrial Sci, The Univ. of Tokyo) 近赤外線カメラを用いた河川浮遊ごみ夜間観測手法の検討 (1-C-16-2)ポリエチレン及びポリスチレンナノプラスチックの作製とナノ分散性挙動の比較 (1-C-16-3)D会場 セッション [水環境 溶存有機物 1] (座長:伊藤紘晃(熊本大)) (1-D-15-2)Influence of Eutrophic Reservoirs on Dissolved Organic Matter and Photochemical Reactivity in Rivers Zhang Ye, Yoshimura Chihiro (東京科学大院・環) (1-D-15-3)沿岸域表層における溶存有機物の光励起に対するハロゲン化物イオンの影響 Wang Jieqiong (華北電大・環), 吉村千洋 (東京科学大院・環) 溶存有機物による一重項酸素の不活化速度:その定量と推定方法の提案………。

。波多野雄大(東京科学大院・環)、 (1-D-15-4)Guo Zhongyu (フランス国科研・触環研), 吉村千洋 (東京科学大院・環) 熱分画・熱分解法による琵琶湖溶存有機物の季節及び深度別化学特性解析…… °植松大輝(京都工繊大院・工芸), (1-D-16-1)初 雪 (京都工繊大・分子化学系), 早川和秀 (滋賀県・琵環研), 布施泰朗 (京都工繊大・分子化学系) 琵琶湖における底質中有機成分が及ぼす湖底直上溶存酸素量への影響 (1-D-16-2)………………。木村元幹 (京都工芸繊維大院・工芸科学), 初 雪 (京都工芸繊維大・分子化学), 早川和秀(滋賀県・琵琶湖環科研セ)、布施泰朗(京都工芸繊維大・分子化学) 千葉県手賀沼の化学的有機物分解特性と炭素循環………。木持 謙 (埼玉県・環科国セ), 時枝隆之 (気象大学校) (1-D-16-3)F会場 セッション [水環境 水生生物・微生物 2] (座長:清水 和哉 (東洋大)) (1-E-15-2)Walking-induced electrostatic charges enable disinfection in portable water bottles (1-E-15-3)水生生物 3 種を用いた下水処理場における生態毒性調査 琵琶湖湖底に生息する節足動物はバクテリア生産を高める (1-E-15-4)…………………………。*土屋健司,霜鳥孝一(国環研),永田貴丸,井上栄壮(滋賀県・琵環セ) 千曲川から単離した河床付着性藍藻類 Microcoleus autumnalis ジェオスミン産生株・非産生株の分子系統解析 (1-E-16-1)…………。。藤田優里(東京農大院),藤本尚志(東京農大),安積良晃(メタウォーター),浅田安廣(京都大院) (1-E-16-2)Bacterial community structures and their regrowth in the urban rivers receiving chlorinated reclaimed water discharged from municipal wastewater treatment plants (WWTPs) The Abundance of Aerobic Methanotrophic Bacteria in Lake Kasumigaura (1-E-16-3)"Nguyen Thi Khanh Huyen (University of Tsukuba), Yano Shoya, Li Qintong (Shibaura Institute of Technology), Motoo Utsumi (University of Tsukuba) F会場 セッション [上水・用水・再生水 凝集・沈殿・ろ過] (座長:三好太郎(国保医科院)) 池水を対象とした高性能繊維ろ過装置 (F-CAP) のろ過差圧と微粒子除去性能 (1-F-15-2)びんガラスカレットを原料とするろ過砂代替ろ過材の基礎検討 (1-F-15-3)…………………。山口 豊 (ゼオライト), 長谷律幹, 寺嶋光春 (北九州市大・国際環境工学部), 飯室聖二 (西日本ガラスリサイクルセンター) (1-F-15-4)塩水ろ過における高性能繊維ろ過装置 (F-CAP) の微粒子除去性能の評価 (1-F-16-1)

Moringa oleifera の種子から塩抽出する凝集剤の能力改善 …… °田中駿斗 (龍谷大院・先工), 奥田哲士 (龍谷大)

```
モリンガ種子由来の天然凝集剤を用いたアオコ処理技術の研究…………。 °Zhang Yi, 藤野 毅(埼玉大)
 (1-F-16-3)
G会場
セッション [排水処理 機構解明, モデル化]
                                            (座長:寺嶋光春(北九州市大))
       循環式硝化脱窒法に導入したアンモニア計の活用による活性汚泥モデルの再現性の向上
 (1-G-15-2)
        活性汚泥に普遍的に存在する Myxococcota 門粘液細菌の代謝機能と生活環の推定
 (1-G-15-3)
        PET 原料製造廃水に含まれる難分解性物質 p-トルイル酸の嫌気性分解機構の解明
 (1-G-15-4)
        (1-G-16-1)
       Comprehensive modeling of sulfamethazine transformation: hydrophobicity-driven insights from photocatalysis
        with TiO2/high-silica zeolite composites ······ *Zhang Wanni, Nomura Youhei (Kyoto Univ. Grad. Sch. Eng.),
             Fukahori Shuji (Ehime Univ. Paper Ind. Inno. Ctr.), Fujiwara Taku (Kyoto Univ. Grad. Sch. Eng.)
        無曝気型散水ろ床に生息するアンモニア酸化微生物のアンモニア酸化および N₂O 生成のポテンシャル評価
 (1-G-16-2)
        下水処理水中の懸濁物質の沈降特性解析………。。信時 圭,渡部靖憲,中屋佑紀,佐藤 久(北海道大院・工)
 (1-G-16-3)
H会場
セッション「水環境の水質管理」
                                            (座長:鎌田素之(関東学院大))
 (1-H-15-2)
       水生生物情報提供が市民の水辺価値評価にもたらす影響
        (1-H-15-3)
        発表取り止め
       八朗湖における長期的な水質データ等の推移
 (1-H-15-4)
        (1-H-16-1)
        水上太陽光発電システムと沈水植物を組み合わせた環境再生保全方策
       …… 稲森隆平, °稲森悠平 (NPO バイオエコ技研), 類家 翔 (琵琶湖淀川水質保全機構), 村上和仁 (千葉工業大)
       水上太陽光発電設備のアオコ抑制機能について
 (1-H-16-2)
        (1-H-16-3)
       Effects of acid stress on life history traits of Eodiaptomus japonicus (Copepoda: Calanoida) from Lake Biwa,
       Japan ······· °Liu Xin (Guangxi Academy of Sciences), Gao Huanan (Tsinghua University),
                                   Iseri Yasushi, Hao Aimin (Wenzhou University)
I 会場
セッション [健康関連微生物(2)・薬剤耐性(1)]
                                            (座長:白川大樹 (国保医科院))
        生物処理槽に由来するバイオエアロゾルの捕集と核酸の抽出
 (1-I-15-2)
        空気中ウイルスの高感度検出を目指した二次濃縮方法の探索……。澤田杏樹, 佐野大輔, 大石若菜 (東北大院・工)
 (1-I-15-3)
 (1-I-15-4)
        高知県浦戸湾、野見湾における薬剤耐性大腸菌の存在実態調査
        (1-I-16-1)
        都市下水および病院排水を対象とした薬剤耐性の指標としてのクラス1インテグロンの動態解析
        ······°三澤香穗(北里大院・医療系),Amarasiri Mohan,佐野大輔(東北大院・工),清 和成(北里大院・医療系)
 (1-I-16-2)
        神奈川県下の2ヶ所の流域下水道終末処理場における薬剤耐性菌と耐性遺伝子の流入・放流実態調査
        (1-I-16-3)
       Application of High-throughput Quantitative PCR to Characterize Resistome in Domestic Wastewater in Vietnam
        Suzuki Masato (AMR Center, NIID), Kasuga Ikuro (RCAST, The Univ. of Tokyo)
3月18日(火) 午前
A会場
セッション [排水処理 アナモックス(1)]
                                              (座長:井坂和一(東洋大))
       葉酸および関連物質添加によるアナモックス細菌への増殖ポテンシャルに及ぼす効果
 (2-A-09-1)
        リン酸添加量が海洋性アナモックス細菌の増殖速度へ与える影響
 (2-A-09-2)
        ·························。。。 овн 陽,Tharangani Nawarathna,藤井直樹,金田一智規(広島大院・先進理工)
        アナモックス菌が自生する連続多段式養豚廃水処理施設における曝気制御効果の検証
 (2-A-09-3)
        (2-A-09-4)
       Nitrogen removal from swine manure using two-stage PNA (partial nitrification and anammox) process
       アナモックス菌培養状況の評価におけるデジタル PCR の有用性
 (2-A-10-1)
```

(2-A-10-2)

部分亜硝酸化プロセスの電気伝導率による制御……………………………。松下知広、田邊佑輔(カナデビア)

B会場

セッション [排水処理 PFAS など化学物質の除去]

(座長:西村文武(京都大)) イオン交換樹脂による PFOA の吸着とその再生 ………………。片山雅仁、井関正博 (東邦大・理) (2-B-09-1)浸出水処理施設における活性炭処理工程での活性炭交換後の経過日数と PFAS 除去率の関係 (2-B-09-2)(2-B-09-3)Removal of cationic surfactants in sewage treatment plants ······° Yao Dingwen, Osaka Tatsuya, Minami Yuki, Hanamoto Seiya (Kanazawa Univ.) 過マンガン酸カリウムを添加した亜臨界水を用いたフッ素系シランカップリング剤の完全無機化 (2-B-09-4)Achromobacter sp. 1U 株によるベンゼン分解特性の評価 …………。 萩原大祐, 井坂和一 (東洋大院・理工) (2-B-10-1)(2-B-10-2)C会場 セッション [水環境 溶存有機物 2] (座長:木持 謙 (埼玉県・環科国セ)) Association between catchment/reservoir condition and DOM photo-reactivity in freshwater reservoirs in Japan (2-C-09-1)Dissolved organic matter released from microplastics and their photoproduction of reactive intermediates (2-C-09-2)実下水処理場における蛍光性有機物の光分解特性評価 (2-C-09-3)(2-C-09-4)琵琶湖北湖湖底における酸化還元変動による腐植様物質由来ヒドロキシルラジカルの生成 ………………………。"布施泰朗, 初 雪 (京都工繊大院工芸), 早川和秀 (滋賀県・琵琶湖環研セ) (2-C-10-1)ヒルギ科及びアマモ科の植物バイオマスの嫌気条件下での分解性の評価 ………………。。森脇琴海,中井智司,末永俊和(広島大院・先進理工),西嶋 渉(広島大院・環安セ) 阿武隈川と福島県浜通り複数河川における懸濁物質の粒度分布について (2-C-10-2)D会場 セッション [水環境 微量化学物質 1] (座長:藤川陽子 (京都大・複合研)) メタノール段階溶出法と FT-ICR MS タンデム質量分析の活用による自然有機物の分子構造推定 (2-D-09-1)ベトナム国ハノイ市の路面塵埃の LC-QTOF/MS 分析と検出化合物の雨天時排水への溶出挙動の検討 (2-D-09-2)木村辰徳 (東北緑化環境保全), 春日郁朗 (東京大·先端研) (2-D-09-3)南漢江水系における有機フッ素化合物(per- and polyfluoroalkyl substances, PFAS)の分布 ······ Lee In Ja, Yoon Woo Hyun, Jeong Gwanjo, Cho Seok-Ju (Seoul Water Institute) 熱分解 -シングル四重極 GC-MS を用いた琵琶湖底質の測定とデコンボリューション解析による化学物質の網羅的抽出 (2-D-09-4)………。°奥田浩子,木村元幹(京都工芸繊維大院・工芸科学),布施泰朗,初 雪(京都工芸繊維大・分子化学) Source estimation of cationic surfactants in a watershed with substantial unsewered areas (2-D-10-1)······ [°] Zaman Samina, Minami Yuki, Hanamoto Seiya (Kanazawa Univ.) Contamination of Textile Dyes Waste in Aquatic Environment and Their Effect on Water Quality: A Case Study (2-D-10-2)in Konto River Stream, Indonesia · · · ° Aziz Amin ABD, Satoshi Soda (Ritsumeikan Univ. Grad. Sch. Sci. Eng) セッション [上水・用水・再生水病原微生物の存在実態] (座長:端 昭彦(富山県大)) (2-E-09-1)ヒトノロウイルスの革新的ウイルス様粒子の創製および浄水処理性評価への適用 水道水源における病原細菌群に及ぼす下水処理放流の影響:定量シーケンシング法の適用 (2-E-09-2)給水末端におけるアメーバ等の真核生物と日和見病原細菌の存在状況評価 (2-E-09-3)……………………………。" 芝崎絵理子, 栗栖 太 (東京大院・工), 春日郁朗 (東京大・先端研) 新規ウイルス濃縮法と感染価評価手法を駆使した水道原水における病原ウイルスの存在実態の把握 (2-E-09-4)(2-E-10-1)Monitoring 3-8 µm microbial particles in sand filter effluent as a surrogate indicator of Cryptosporidium オゾンと粒状活性炭処理を含む浄水処理工程内のレジオネラ属菌の挙動 (2-E-10-2)……………………。瀧野博之 (阪神水道), 浅田安廣 (京都大院・工), 前田暢子, 増田貴則 (国保医科院)

F会場

セッション [上水・用水・再生水 膜処理]

(座長:橋本崇史(東京大)) 複数の表流水と MBR 槽内水から回収精製したバイオポリマーの膜ファウリングポテンシャルと特性の比較 (2-F-09-1)浸漬式ナノろ過膜による高度浄水処理……………………。 。藤岡貴浩, Boivin Sandrine (長崎大院・総) (2-F-09-2)培養期間の異なる Pseudanabaena sp. から回収した有機物の特性が凝集 - 限外ろ過における膜ファウリングに及ぼ (2-F-09-3)川田裕紀子(千葉県企業局),澤井拓朗(札幌市水道局) (2-F-09-4)オゾン処理と酵素分解を活用した水中バイオポリマーの特性評価 …………………………………。。"石井 琢 (北海道・工), 木村克輝, 羽深 昭 (北海道大院・工) 凝集ファウリングポテンシャルの代替指標としての蛍光粒子計測に関する一考察…………。 具谷吉英 (水 ing) (2-F-10-1)数種のアルミ系凝集剤を用いた DOC およびバイオポリマーの除去性調査 (2-F-10-2)G会場 セッション [排水処理 微生物燃料電池] (座長:窪田恵一(群馬大)) (2-G-09-1)酸化還元媒介体 ABTS を用いた微生物燃料電池の陰極性能の向上 (2-G-09-2)2 段階法で調製した窒素ドープ活性炭を酸素還元触媒に用いた微生物燃料電池の発電性能とカソードの劣化挙動の 評価…………………………。"毛利 築(岐阜大院・自然科技),廣岡佳弥子(岐阜大・環境研セ) (2-G-09-3)微生物燃料電池で駆動する導電性膜分離 - 電解凝集システムによる高度下水処理 (2-G-09-4)最大電力運転が微生物燃料電池の性能に与える影響に関する基礎的検討 微生物燃料電池の最大電力運転のための外部抵抗自動切り替え装置の開発 (2-G-10-1)………………………………………。市橋 修, 本山亜友里, 廣岡佳弥子 (岐阜大・環境研セ) 微生物燃料電池の長期性能と排水有機成分変化の影響の評価………。小松和也,浅井蒼平,川南朱里(栗田工業) (2-G-10-2)H会場 セッション [バイオメタネーション・稲わら] (座長:黒田恭平 (産総研)) バイオガス中の全CO2のメタン化を目指したin-situバイオメタネーションシステムの検討 (2-H-09-1)発酵後消化液に対する電圧印加型バイオメタネーションの可能性 (2-H-09-2)木質系廃液を用いた効率的なメタン発酵処理の検討と微生物群集の動態調査 (2-H-09-3)中温メタン発酵法による麦粕の嫌気性分解とバイオガス生成の評価 (2-H-09-4)異なる品種の稲わらのメタン発酵に及ぼすサイレージ条件の影響 (2-H-10-1)稲わらのメタン発酵に及ぼすサイレージの保存条件の影響 (2-H-10-2)|会場 セッション [試験・分析法(1)] (座長:酒井宏治(東京都大)) 水中マイクロプラスチックの分析 (第5報:標準的前処理法との比較検討-2) (2-I-09-1)環境中プラスチック粒子の作製に向けた劣化条件の検討……。^{*} 増田裕介,清水瑛介,反町篤行(東洋大院・理工) (2-I-09-2)マイクロプラスチックの FT-IR スペクトルに対するディープラーニングを用いた特徴抽出の試み (2-I-09-3)……………………………。"成瀬憲政,木村由紀子,市川智宏(愛知県・環調セ) 液中マイクロプラスチックの誘電泳動分離特性に関する数値的検討 (2-I-09-4)顕微フーリエ変換赤外分光光度計のイメージング技術による底質中微小ゴム片の一斉定性定量分析法の検討 (2-I-10-1)ドローン搭載型の現場固相抽出システムの開発と実用性評価 (2-I-10-2)

3月18日(火) 午後

A会場

セッション [排水処理 アナモックス(2)]

(座長:粟田貴宣(大阪工業大)) アナモックスプロセスにおけるメタノール阻害機構の解明 (2-A-13-3)散水ろ床法における完全アンモニア酸化細菌の培養特性 (2-A-13-4)二槽式 PN/A - HAP プロセスによるメタン発酵脱水ろ液の高度処理 (2-A-14-1)(2-A-14-2)アナモックス反応に及ぼすアリルチオ尿素の影響 (2-A-14-3)Operational Strategies for Sustainable Low-Strength Nitrogen Removal Using Sequencing Batch Partial Denitrification/Anammox Reactor, Kim Hojun (Pusan National Univ. Dept. Civil Env. Eng), Jeong Soveon (Technology Development Center, Samsung Engineering), Yoon Seongwon, Lee Taeho (Pusan National Univ. Dept. Civil Env. Eng) ー槽型アナモックス法における Mo (VI) がアナモックスと硝化活性に及ぼす影響 (2-A-14-4)近藤貴志 (中外テクノス), 井坂和一 (東洋大院・理工) B会場 セッション [排水処理 金属他の除去] (座長:藤田昌史(茨城大)) 廃棄物を活用した酸性坑廃水の中和および重金属類除去に関する研究 (2-B-13-3)中空糸ナノろ過膜を用いたリチウムイオンと多価イオンの分離 (2-B-13-4)(2-B-14-1)使用済み逆浸透膜を用いた油水分離処理における油分ファウリングの制御 奥田哲士(龍谷大・先端理工学)、小瀬知洋(新潟薬大・応用生命) (2-B-14-2)Impact of aeration and reactor design on reducing clogging in the biological treatment of mine drainage ············ °Gotore Obey, Miyata Naoyuki, Watanabe Miho, Okano Kunihiro (Akita Prefectural University) カビ臭物質の下水処理過程における挙動と流入源……。尾方 瑛、ファムビエットズン、加藤裕之(東京大院・工) (2-B-14-3)(2-B-14-4)高感度検出に基づいた MBR におけるウイルス除去性能の評価 ……………。小松周生 (北海道大・工), 木村克輝, 羽深 昭 (北海道大院・工), 北島正章 (東京大院・工) C会場 セッション [水環境 農地・農業利用] (座長:櫻井伸治(大阪公大)) (2-C-13-3)用排兼用および用排分離水田群からの被覆肥料カプセルの流出 …………………………………。。·藤田昂志(滋賀県立大院・環境), 須戸 幹(滋賀県立大・環境) (2-C-13-4)河川水中の微細マイクロプラスチックのモニタリング手法の開発 …………。丸木琳太郎 (広島大院・先進理工), 西嶋 渉, 梅原 亮 (広島大・環安セ), 下ヶ橋雅樹 (叡啓大) 滋賀県水田流域におけるプラスチック負荷の全体像〜被覆肥料からマクロ・マイクロプラまで〜 (2-C-14-1)……………………。*横山大稀,佐藤祐一 (琵琶湖環研セ),松本真明,武井直子 (東レテクノ) PFASs 前駆体の植物体内での代謝を考慮した恒温器内イネ水耕栽培による農作物への移行試験 (2-C-14-2)…………………。"岩井温子,田中周平,小濱暁子(京都大院・地環),李 文驕(京都大院・工) ダム堆砂の施用が植物の生長と土壌特性に与える影響············。石倉 岳, 尾池佑太, 伊藤 司 (群馬大院・理工) (2-C-14-3)流域管理と資源循環の実現に向けたダム浚渫土の有効活用 (2-C-14-4)D会場 セッション [水環境 微量化学物質 2] (座長:村上道夫(大阪大)) 熱脱着 GC/MS を用いたタイヤゴムに含まれる酸化防止剤 6PPD の紫外線照射による 6PPD-Q 生成過程の観察 (2-D-13-3)GC-MS/MS を用いた臭素系難燃剤の一斉分析法の開発と別府湾底質柱状試料を用いた環境負荷解析 (2-D-13-4) $^{\circ}$ 七山慧奈,Falahudin Dede(愛媛大院・農),加三千宣(愛媛大院・理工),高橋 真(愛媛大院・農) (2-D-14-1)秋田県八郎湖流域における水および底質中の浸透移行性殺虫剤の残留濃度と分布 (2-D-14-2)(2-D-14-3)Occurrence and sources of emerging contaminants in the water environment of the Republic of Benin ······ ° Odjougbele Olayide Spaiche Romanic (Toyama Prefectural Univ. Grad. Sch. Eng.),

Kuroda Keisuke, Hata Akihiko, Sankoda Kenshi (Toyama Prefectural Univ. Dept. Civil Env. Eng.)

```
……………。。長丸翔馬, 市木敦之, 三浦陽介 (立命館大・理工), 今井健登 (中部電力パワーグリッド)
F会場
セッション [排水処理 特定排水の処理]
                                                 (座長:松浦哲久(金沢大))
        工場排水中の陽イオン界面活性剤の実態調査と排出量推計
 (2-E-13-3)
        下水排水収集システムが下水処理場の効果、住民、水環境に与える影響に関するベトナムでの調査
 (2-E-13-4)
        ········ °森 珠樹, 田中周平(京都大院・地環), Phuoc Cuong Le (ダナン大・環境), 越後信哉 (京都大・地環)
 (2-E-14-1)
        Assessment of Microbial Extracellular Polymeric Substances and Antimicrobial Resistance elements in two
        different biological treatment processes
        ·········· Asmara Adelia Anju, Ilmasari Dhaneswara, Im Dongbeom, Nishimura Fumitake (Kyoto University)
        オゾン処理による病院排水中の薬剤耐性大腸菌及び薬剤耐性遺伝子の除去特性
 (2-E-14-2)
        生物活性剤による排水中の溶解性有機物分解効果の検討
 (2-E-14-3)
        (2-E-14-4)
                  Yao Dingwen (金沢大院・自然研), 大坂樹哉 (金沢大・理工), 南 雄己 (金沢大・環保セ)
F会場
セッション [上水・用水・再生水 消毒副生成物]
                                               (座長:大河内由美子(麻布大))
        地下水を原水とする全国の浄水場の臭化物イオンの実態調査……………。小坂浩司(国保医科院),
 (2-F-13-3)
                       川上陽介 (沖縄県・企業局), 吉田伸江 (国保医科院), 越後信哉 (京都大院・地環)
 (2-F-13-4)
        表流水を原水とする全国の浄水場の消毒副生成物生成能の評価
        塩素処理における人為由来のジクロロアセトニトリル前駆物質の特性
 (2-F-14-1)
        (2-F-14-2)
        Unraveling Disinfection By-Product Precursors Through Partial Solid Phase Extraction and Non-Target Analysis
        by Orbitrap Mass Spectrometry \cdots ^{\circ} Palee Ittikorn, Phungsai Phanwatt (Khon Kaen Univ, Dept. of Env.Eng.),
                                       Kurisu Futoshi (The Univ. of Tokyo, Sch. Eng.)
 (2-F-14-3)
        Reaction mechanisms and transformation products during chlorination and UV/chlorine treatments of acephate
        and methamidophos ······ ° Murata Yuichiro, Sakai Hiroshi (Tokyo Metropolitan Univ. Dept. Civ. Env. Eng.),
                               Kurisu Futoshi (Univ. Tokyo Res. Center Water Env. Technol.)
 (2-F-14-4)
        Engineered Nanomaterials for Disinfection: Mitigate the Trade-off between Remediation and Formation of
        Nitrosamines ·········· °Seid Mingizem Gashaw, Son Aseom, Hong Seok Won (Korea Inst. of Sci. Technol.)
G会場
セッション [排水処理 創エネ]
                                          (座長:廣岡佳弥子(岐阜大・流域科研セ))
 (2-G-13-3)
        Fe-N-C 触媒を用いたエアカソードの触媒層構成と MFC 性能の関係
        (2-G-13-4)
        Development of flow electrode for microbial fuel cell···············° Cheng Shuo (Institute of Science Tokyo)
 (2-G-14-1)
        揺動式高速 MBR による下水からの有機物回収
        45 ℃付近の耐熱域でのメタン菌の適応挙動の解明
 (2-G-14-2)
        嫌気性消化への水素供給が pH の変動に及ぼす影響
 (2-G-14-3)
        浸透圧発電における下水処理水の高度処理方法…………。上山哲郎, 新倉都宇河, 眞壁 良(協和機電工業)
 (2-G-14-4)
H会場
セッション [有機性廃棄物]
                                                 (座長:赤尾聡史(同志社大))
        麦芽かすのメタン発酵に及ぼす滞留時間と固形成分割合の影響…………。小鍛治竜久,李 玉友(東北大院・工)
 (2-H-13-3)
        2種類の廃菌床からのメタン生成における種汚泥に対する添加率の影響
 (2-H-13-4)
        液晶ディスプレイに含有する液晶モノマー(LCM)および有機系添加剤の成分解析
 (2-H-14-1)
        湿式酸化法の改善法である「密閉容器法」による森林バイオマスの減量・Cs 低濃度化・TOC 除去・成分変化
 (2-H-14-2)
        ························。原田茂樹(福島大・食農),辻 英樹(国環研・福島地域協働拠点),柳澤満則(宮城大・食産)
 (2-H-14-3)
 (2-H-14-4)
        排水中油脂の利活用による環境影響評価と社会的損失解析
```

幹線道路を対象とした微量有害物質流出モデルの構築と数値シミュレーション

(2-D-14-4)

(3-B-10-4)

セッション [試験・分析法(2)] (座長:鈴木裕識(岐阜大)) LC/MS を用いた微量汚染物質スクリーニング分析への機械学習による濃度推定ツールの適用可能性 (2-I-13-3)………………。"松崎文香 (東京大院・工), 春日郁朗 (東京大・先端科技研セ), 栗栖 太 (東京大院・工) LC-ESI(-)-MS2 分析と量子化学計算による未知環境汚染物質の自動構造推定法の開発 (2-I-13-4)………。。高梨啓和 (鹿児島大院・理工), 上原悠太郎, 栗栖 太 (東京大院・工), 春日郁朗 (東京大・先端研) 高親水性農薬対応パッシブサンプラーの開発と大阪府と静岡県内の河川中の118種の農薬汚染実態調査とそのリス (2-I-14-1)ク評価……………………。。守谷美祐、永長愛華、野呂和嗣(静岡県大)、矢吹芳教(大阪環農水研) 水道原水中の生菌検出を目的とした Viability PCR における白金化合物の利用検討 (2-I-14-2)(2-I-14-3)DNA アプタマーを用いた水中レジオネラ属菌の簡易検出 (2-I-14-4)3月19日(水)午前 A会場 セッション [排水処理 殺菌・酸化] (座長:神子直之(立命館大)) (3-A-09-1)Characterization and Toxicological Implications of Brominated and Iodinated Disinfection Byproducts Generated during Water Chloramination Treatment °Okugawa Tomohiro (Tsinghua SIGS China/Kyoto Univ), Wu Dexiu (Tsinghua SIGS. Environ. Ecol. China), Matsuda Tomonari (Kyoto Univ., Grad. Sch. Eng.), Wu Qianyuan (Tsinghua SIGS. Environ. Ecol. China) (3-A-09-2)UV-LED の光出力が一定条件下における下水処理水の大腸菌群に関する消毒効果 紫外線消毒における光回復抑制方法の検討…………………。深津璃香、大瀧雅寛(お茶の水女大) (3-A-09-3)(3-A-09-4)ウイルス粒子の凝集と塩素消毒感受性 (3-A-10-1)電解酸化・還元による社会実装処理の紹介 (1)………………………………。"関根智一, 下村達夫 (ICUS) (3-A-10-2)セッション [排水処理 物理化学処理] (座長:水野忠雄(摂南大)) (3-A-10-4)Membrane performance improvement using 3D printing and computational fluid dynamic technology ° Jeong Sanghyun, Jeong Seongeom (Pusan National University), Gu Boram (Chonnam National University) (3-A-11-1)Intracellular and Extracellular Antioxidant Activities in Aerobic Activated Sludge ······° Galbadrakh Altantsetseg, Fujita Masafumi (Ibaraki Univ.) 正浸透膜蒸留システムによる尿からの栄養塩および水の回収 (3-A-11-2)…………………。。森口沙羅(熊本県大院・環),原田悟史,松添直隆,小林 淳(熊本県大・環) (3-A-11-3)Effect of Magnetite Dosage on the Treatment Performance of Bio-Fenton SBRs ······ Lin Chenyang, Shen Tong, Sakakibara Yutaka (Waseda Univ.) PFOS 等含有排水への水処理技術の適用 ……。國井 聡、林夕紀子、森川 純、芳賀直樹 (前田建設工業) (3-A-11-4)ナノ秒パルス電場による電気刺激が活性汚泥性能に及ぼす影響 (3-A-12-1)B会場 セッション [排水処理 窒素の除去・回収(1)] (座長:渡邉智秀(群馬大)) 加熱担体法による亜硝酸酸化活性の抑制と微生物叢の評価 (3-B-09-1)……。" 惠美須屋彩瑛, 山崎宏史 (東洋大院・理工), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ), 井坂和一 (東洋大院・理工) Humin を用いた BES による窒素固定菌の活性促進効果の検討 (3-B-09-2)アンモニア変換・保持と汚泥沈降性向上を目指した嫌気 - 微好気性グラニュール法の開発 (3-B-09-3)連続培養法による亜硝酸酸化細菌種の選択的培養方法の検討 (3-B-09-4)……………。吉田 琳 (東洋大院・理工), 斎藤弥生, 近藤貴志 (中外テクノス), 井坂和一 (東洋大院・理工) 弱酸性微好気活性汚泥法による発酵廃水からのアンモニア変換と回収 (3-B-10-1)循環式陸上養殖施設における生物処理の性能評価……。宮崎悠爾、髙木 玄、早川宥吾、山崎 周(カナデビア) (3-B-10-2)セッション [排水処理 窒素の除去・回収(2)] (座長:金田一智規(広島大))

元素硫黄を用いた閉鎖循環型陸上養殖水槽における独立栄養性硫黄脱窒システムの開発

```
(3-B-11-1)
                Sphingobacterium sp. の高濃度デンプン存在下における従属栄養硝化能の評価
                 環境中での NO_3- 汚染に対応する NH_4 +再生型生物電気化学システムの開発
  (3-B-11-2)
                Recovery of NH<sub>4</sub> <sup>+</sup> from Wastewater Using Resin-Wafer Electrodeionization Process
  (3-B-11-3)
                ······ *Kim Hyunook, Oh Ha-Eun, Kang Ja-Hyun (University of Seoul)
                亜硝酸酸化活性を活性化する微量元素の特定と代謝経路との関連性…………。濱邊 亮 (東洋大院・理工),
  (3-B-11-4)
                                       近藤貴志(中外テクノス), 見島伊織(埼玉県・環科国セ), 井坂和一(東洋大院・理工)
  (3-B-12-1)
                産業廃水中窒素成分をアンモニアへ変換する微好気活性汚泥法の運転条件最適化
                C会場
セッション [水環境 アオコ]
                                                                                            (座長:藤本尚志 (東京農大))
                ミクロシスティス群体強度の季節変化と pH などの環境条件の影響
  (3-C-09-1)
                Somsri Saenchan, Chanpheng Phongsawatdy (長崎大院・工)
                On site experiment of a slanted charcoal fixed-bed treatment reactors for the removal of Microcystis cells and
  (3-C-09-2)
                microcvstin in a reservoir. Phongsawatdy ChanPheng (Nagasaki Univ. Grad. Sch. Eng.),
                                     Shimizu Kazuya (Toyo Univ.Grad.Sch.), Iwami Norio (Meisei Univ.Grad.Sch.Sce.Eng.),
                                                        Itayama Tomoaki (Nagasaki Univ.Grad. Sch. Integrated Sci. Tech.)
  (3-C-09-3)
                霞ヶ浦土浦入及びその流入河川におけるアオコの発生状況
                 ………………………………。 * 木村夏紀,長濱祐美,福田 聡(茨城県・霞ケ浦環科セ),福島武彦(筑波大)
  (3-C-09-4)
                西の湖流域の水質特性の分析と環境変化によるアオコ発生への影響
                 (3-C-10-1)
                「いさはや新池」に出現するアオコ Microcystis 属の消長と捕食者ワムシ Brachionus 属の 捕食被食関係の解析評価
                類家 翔 (琵琶湖・淀川水保研), 稲森悠平 (NPO バイオエコ)
  (3-C-10-2)
                Study on the impact of pH and other environmental factors on microfauna that prey on Microcystis using
                microcosm ······ <sup>°</sup> Mu Xinting (Grad. Sch. Integrated Sci.Tech., Nagasaki Univ.),
                                             Shimizu Kazuya (Life Sci, Toyo Univ.), Norio Iwami (Sci Eng. Meisei Univ.),
                                                        Itayama Tomoaki (Nagasaki Univ. Grad. Sch. Integrated Sci. Tech.)
セッション [水環境 生態影響]
                                                                                              (座長:山西博幸(佐賀大))
                種の分布モデルを用いた淡水域における生物多様性モニタリングモデルの開発
  (3-C-10-4)
                野付牛公園における連続観測及び機械学習モデルによる栄養塩負荷の推定
  (3-C-11-1)
                ------<sup>°</sup> 及川拓馬, 駒井克昭(北見工業大・工)
  (3-C-11-2)
                An Influence of Artificial Weirs on Fish Habitat, Water Pollution and Aquatic Ecological Integrity
                ······° Cho MinJae, Choi HyeJi, An Kwang-Guk (Chungnam Univ. Dept. Biosci. Biotech.)
  (3-C-11-3)
                マイクロコズム WET 試験における多様度指数による腐敗アオサ溶出液の生態系影響解析
                ······· 佐藤颯介(千葉工業大院・工),村上和仁(千葉工業大・先進工),稲森隆平,稲森悠平(NPO バイオエコ技研)
                藍藻増殖時の pH 上昇が湖沼生態系に及ぼす影響の数理解析 ……………。 板山朋聡(長崎大院・総生科学)
  (3-C-11-4)
                The Effects of Vegetation Communities on Ecosystem Services in Tropical Forest of West Sumatera Province,
  (3-C-12-1)
                Indonesia ...... Rahmadini Shintia, Sato Keisuke (Ritsumeikan Univ. Grad. Sch. Sci. & Sch.
                                                                  Suroso Djoko Santoso Abi (Institut Teknologi Bandung)
D会場
セッション [水環境 湖沼・海域モデル]
                                                                                          (座長:下ヶ橋雅樹 (叡啓大))
                海洋モデルを用いた播磨灘における物理場への河川流入の影響評価…………………。 Wu Riga (大阪大),
  (3-D-09-1)
                                   Pintos Andreoli Valentina (港空技研), 古賀佑太郎 (兵庫県・環研セ), 嶋寺 光 (大阪大)
                食物連鎖モデルを用いた播磨灘における漁獲圧に対する生態系の応答性評価………。。岡崎 舜 (大阪大院・工),
  (3-D-09-2)
                                     古賀佑太郎(兵庫県・環研セ),佐藤祐一(滋賀県・琵環研セ),嶋寺 光(大阪大院・工)
                食物連鎖モデルを用いた東部瀬戸内海の窒素循環解析
  (3-D-09-3)
                ………。"古賀佑太郎 (兵庫県・環研セ), 嶋寺 光 (大阪大院・工), 佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ)
                全層循環未完了の継続が琵琶湖水質に与える影響のモデル解析………。。佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ),
  (3-D-09-4)
                                                 小松英司 (明治大), 永禮英明 (岡山大), 上原 浩 (パシフィックコンサル)
                河口部における流況制御が琵琶湖の水質環境に与える影響の解析………。川村竜斗、公江仁一(神戸大院・海事)
  (3-D-10-1)
                有明海・八代海における海水交換の支配要因に関する考察………………。赤星 怜, 東 博紀(国環研)
  (3-D-10-2)
セッション [水環境 海域]
                                                                             (座長: 古賀佑太郎 (ひょうご環境創造協会))
                東京都内湾における赤潮の質的変化…………。。風間眞理(環境カウンセラー),小海茉梨絵(日本海洋生物研)
  (3-D-10-4)
```

(3-D-11-1)

瀬戸内海における湾灘別・季節別 COD の起源解析 ……………。 鹿島千尋,中谷祐介(大阪大院・工)

```
(3-D-11-2)
        水中カメラによる東京湾の中層白濁層の実態調査
        東京湾の貧酸素水塊と水質特性に関する通年調査 (2023-2024)
 (3-D-11-3)
        藻礁資材としての貝殻含有石炭灰固化体(FSB)の原料であるフライアッシュ(FA), 高炉スラグ(BFS), ホタテ
 (3-D-11-4)
        ガイ貝殻が海水の pH や栄養塩濃度に与える影響
        人口減少が瀬戸内海の窒素・リン発生負荷量に及ぼす影響…………。 岡本紳吾、中谷祐介(大阪大院・工)
 (3-D-12-1)
E会場
セッション [土壌・地下水 ヒ素・重金属]
                                               (座長:今井 剛(山口大))
 (3-E-09-1)
        湛水と非湛水の切替が土壌中のカドミウムおよびヒ素の化学形態に与える影響
        有機質資材による土壌中ヒ素の化学形態への影響に関する考察
 (3-E-09-2)
        ………。"樱井伸治(大阪公大院·農), 吉田健人(大阪府大·生命環境), 堀野治彦, 中桐貴生(大阪公大院·農)
        ヒドロキシアパタイトを用いた土壌中ヒ素とカドミウムの同時不溶化
 (3-E-09-3)
        ……………………………。中島常憲, 松下雄大, 森啓太朗, 高梨啓和 (鹿児島大院・理工)
 (3-E-09-4)
        水試料中の微量の鉄のボルタンメトリ法分析開発と得られたデータの応用
        (3-E-10-1)
        水分含量の違いがトンネル掘削ずりの生物学的セレン不溶化に与える影響
        ………。"青柳 智 (産総研・環境創生), 片田直人, 森 喜彦 (太平洋セメント), 堀 知行 (産総研・環境創生)
 (3-E-10-2)
        燻炭機を用いたモリンガ炭の特性およびその活用について
        ……………。。·藤野 毅, 劉 伝通 (埼玉大院・理工), 古ヶ崎俊平 (埼玉大・工), 松永栄一 (GPIC LCC)
セッション [土壌と地下水]
                                               (座長:原 淳子(産総研))
        大隅半島シラス台地における農畜産業による水環境の長期変化と農業環境対策の効果
 (3-E-10-4)
          上薗一郎、勝田雅人(鹿児島県・農総セ)
 (3-E-11-1)
        Dehalococcoides mccartyi NIT-OBY 株によるシス-1,3-ジクロロプロペンの脱塩素化と脱塩素化酵素の同定
        吉田奈央子(名古屋工業大院・工)、Adrian Lorenz (UFZ)
 (3-E-11-2)
        Polyphasic Characterization of Desulfitobacterium sp. NIT-TF6 Isolated from Trichloroethene-dechlorinating
        Culture with Formate ......。Bhattacharjee Udaratta, Yoshida Naoko (名古屋工業大)
 (3-E-11-3)
        Assessment of Groundwater Dynamics in the Mountainous Kokcha Sub River Basin, Afghanistan
        ······° Jamal Najeebullah (Ritsumeikan Univ.Grad. Sch. Sci. Eng.),
                                  Sato Keisuke (Ritsumeikan Univ.Dept. Civil Env. Eng.)
 (3-E-11-4)
        鉄を施用した堆積物微生物燃料電池における電極周辺の微生物群集構造
        Erandi Priyangika Perera Gamamada Liyanage, 前田守弘 (岡山大)
 (3-E-12-1)
        地下水熱利用システムを模擬した還元井戸に発生する微生物群の遺伝子解析
        ……………。"西村俊太(金沢大院・自然研),加藤 萌(金沢大),阪田義隆,松浦哲久(金沢大・理工)
セッション「上水・用水・再生水 消毒・酸化]
                                              (座長:清水聡行(福山市大))
        プール水中の化学汚染マーカーの光・塩素による減衰速度の評価
 (3-F-09-1)
        三浦伊吹、石黒伶奈、黒田啓介(富山県大・工・環境・社会基盤)
        紫外線を用いた固体表面ウイルスの不活化に関する検討…………。山本紗也,神子直之(立命館大院・理工)
 (3-F-09-2)
        温浴施設大型循環式ろ過器に対する電解オゾン水の洗浄効果
 (3-F-09-3)
        微細気泡を含む水道水による殺菌効果の検討………。福島佑介, 片山一冴, 伊藤 司 (群馬大院・理工)
 (3-F-09-4)
        Lab-scale Chlorine and Thermal Inactivation of Mycobacterium abscessus Isolated from Hospital Building Plumbing
 (3-F-10-1)
        System "Gan Yalan (RCAST, The Univ. of Tokyo),
             Kurisu Futoshi (Grad. Sch. of Eng., The Univ. of Tokyo), Hoshino Yoshihiko (Dept. Myco, NIID),
                                       Kasuga Ikuro (RCAST, The Univ. of Tokyo)
        バイオフィルム内局所ラジカル生成による循環式浴槽の配管洗浄法の検討
 (3-F-10-2)
        ……………。細川賢人,藤井志子(花王),山本哲司(花王プロフェッショナル・サービス),泉山信司(国感研)
セッション [上水・用水・再生水 微量汚染物質]
                                              (座長:黒田啓介(富山県大))
 (3-F-10-4)
        発表取り止め
 (3-F-11-1)
        迅速カラム通水試験における陰イオン交換樹脂の PFAS 吸着特性と共存物質の影響
```

```
(3-F-11-2)
       NF 膜濃縮水・イオン交換再生水に含まれる PFOS の真空紫外線ベースの促進還元処理法の構築
        RSSCT (迅速小型カラム試験) による GAC 処理での PFAS 除去特性の検討
 (3-F-11-3)
        PFAS 吸着処理における粒状活性炭およびイオン交換樹脂の破過曲線の比較
 (3-F-11-4)
        膜ろ過を用いた浄水処理工程におけるエンドトキシン活性の変化
 (3-F-12-1)
       G会場
セッション [排水処理 藻類利用]
                                             (座長:佐藤弘泰 (東京大))
 (3-G-09-1)
       2種類の捕食性細菌を用いたウキクサマイクロバイオームの改変に関する検討
       クロロフィル蛍光による微細藻類のアンモニア毒性判別法の確立………。 岸 正敏 (Univ. Valladolid, Spain),
 (3-G-09-2)
                Karachaliou Panagiota (Cyprus Univ. Tech., Cyprus). Muñoz Raúl (Univ. Valladolid, Spain)
        残渣利用拡大に向けた Chlorella sorokiniana の二液薬注による凝集効率の向上
 (3-G-09-3)
       微細藻類と硝化細菌の共生系を用いた窒素除去法における N<sub>2</sub>O 生成に及ぼす微細藻類濃度の影響
 (3-G-09-4)
        ………………………………………。·小島 駿, 青木拓磨, 藤井大地, 齋藤利晃 (日本大・理工)
 (3-G-10-1)
       藻類微生物複合系による水産加工排水原液の処理とバイオマス生産
       ………。加賀稜健(静岡大・農), 足立秀行(ユーグレナ), 広瀬 侑(豊橋技科大・工), 長尾 遼(静岡大・農)
 (3-G-10-2)
       トリエチルアミンの生分解と分解産物を用いた藻類バイオマス生産
       ………。中井智司,末永俊和(広島大院・先進理工),西嶋 渉(広島大・環安セ),田中博己(マツダ・技術本部)
セッション [排水処理 省エネ]
                                             (座長:珠坪一晃(国環研))
       (3-G-10-4)
                                寺嶋光春(北九州市大・工), 増田周平(秋田高専・創シ),
                               多久和克哉 (DDP スペシャルティ・プロダクツ・ジャパン)
 (3-G-11-1)
        下水処理場の栄養塩類管理に向けた運転計画システムに関する研究
        環境に配慮した塩素混和池からの下水熱回収条件の検討
 (3-G-11-2)
        正浸透下水処理システムにおける物質収支とエネルギーポテンシャルの評価
 (3-G-11-3)
       ……………。"野村洋平, 御田真広 (京都大院・工), 石川岳学 (前澤工業), 藤原 拓 (京都大院・地環)
 (3-G-11-4)
       Enhancing energy and nitrogen removal efficiency through innovative aeration device
       ...... ° Kim Taein (Hankuk Univ. of Foreign Studies, Dept. Env. Sci.),
              Choi Byeongwook (Korea Institute of Sci. and Tech.), Khang Bumju (Esolutions Corporation),
                            Lee Sungjong (Hankuk Univ. of Foreign Studies, Dept. Env. Sci.)
 (3-G-12-1)
        下水汚泥の亜酸化窒素還元性能に及ぼす硝酸態窒素及び溶存酸素の影響
        H会場
セッション「下水汚泥・廃棄物]
                                            (座長:幡本将史(長岡技科大))
        藻類バイオマス創製に向けた環境中の藻類の成長戦略の解明………。入口俊介, 前田憲成(九州工業大院・生体工)
 (3-H-09-1)
        下水汚泥とリグノセルロース系バイオマスの混合嫌気性消化における微生物群集解析
 (3-H-09-2)
        …………。"石原義健(金沢大院・自然研)、戸苅丈仁(鳥取環境大・環境)、池本良子、松浦哲久(金沢大・理工)
 (3-H-09-3)
       新奇メタン酸化細菌のエクトイン生産能力とバイオミルキングによる抽出方法の検討
        捕食性細菌による汚泥減容を目的とした実験的検証…………。山口玄智, 滝本祐也, 中山忠親 (長岡技科大)
 (3-H-09-4)
        乾式メタン発酵残渣を用いて作製した炭化物による栄養塩吸着性能評価
 (3-H-10-1)
        (3-H-10-2)
       Characterization and differentiation of dissolved organic matter in leachate derived from an old Japanese landfill
       site through Orbitrap mass spectrometry············ °Nguyen Thi Ngoc (Kyoto Univ.Grad. Sch. Eng.),
              Kusakabe Taketoshi (Osaka Inst.Tech.Fac.Eng.), Takaoka Masaki (Kyoto Univ.Grad. Sch. Eng.)
セッション [藻類・セルロース]
                                             (座長:永禮英明(岡山大))
        ウキクサ単一基質による連続メタン発酵の特性……。土山 悠, Meuthia Ardhana Zhafirah(東北大院・環境),
 (3-H-10-4)
                                李 玉友 (東北大院・工), 久保田健吾 (東北大院・環境)
 (3-H-11-1)
       大型海藻の陸上培養における下水汚泥コンポストの利用可能性
        食品加工副産物を用いたユーグレナの従属栄養培養によるパラミロン生産に関する検討
 (3-H-11-2)
```

```
(3-H-11-3)
        下水汚泥の AnMBR 処理におけるカプロン酸の影響 …°山本優樹,秦 豪杰,覃 宇,李 玉友(東北大院・工)
        緩速撹拌条件下でのセルロースのメタン発酵に及ぼす導電性炭化布添加の影響
 (3-H-11-4)
          下水処理場由来セルロースを用いたシート状素材の開発と評価
 (3-H-12-1)
        I 会場
セッション [薬剤耐性(2)]
                                               (座長:星子裕貴(北里大))
        病院排水由来カルバペネマーゼ産生菌の全ゲノム及び表現型解析…。陳 菲,太田悠介,齋藤良一(東京科学大院)
 (3-I-09-1)
 (3-I-09-2)
        都市下水および病院排水中のカルバペネム耐性細菌の耐性機構の特性評価
        ·························。 °伊藤万由, 栗栖 太(東京大院・工), 春日郁朗(東京大院・工/東京大・先端研)
        下水モニタリングを用いた COVID-19 流行前後の市中における薬剤耐性の分子疫学調査
 (3-I-09-3)
        (3-I-09-4)
        琵琶湖流域における薬剤耐性遺伝子の水平伝播
        マングローブ林内プラスチックゴミのバイオフィルム中の薬剤耐性菌
 (3-I-10-1)
        (3-I-10-2)
        発表取り止め
セッション「薬剤耐性(3)]
                                                (座長:北島正章 (東京大))
 (3-I-10-4)
        分画されたクラス I インテグロン-インテグラーゼの薬剤耐性に関する指標性の検証
        ······。古川隼士,清 和成(北里大院・医療系),Amarasiri Mohan(東北大院・工),原本英司(山梨大・流域セ)
 (3-I-11-1)
        GFP タグプラスミドを用いた活性汚泥細菌叢中のプラスミド伝播ダイナミクスの解析
        (3-I-11-2)
        プラスミド接合伝達を利用した配列特異的 DNA 切断による薬剤耐性プラスミドの除去
        メタゲノム解析を用いた熱帯アジアの下水処理場における薬剤耐性遺伝子叢の国際比較
 (3-I-11-3)
        ···················。 °可児太一(金沢大院・理工),本多 了,Adnan Sabar Muhammad,原 宏江(金沢大・理工)
 (3-I-11-4)
        下水道資源で栽培された飼料の給餌による肥育豚中の大腸菌の薬剤耐性への影響
        ………………………。"横山 律 (山形大院・農), 西山正晃, 松山裕城, 渡部 徹 (山形大・農)
 (3-I-12-1)
        Investigating the role of surfactants in promoting antimicrobial resistance in polluted waterways
        ······ ° Makrwede Alungile Odwa (Grad. Sch. Integrated Sci. Tech. Nagasaki Univ.),
                     Shimizu Kazuya (Lif.Sci. Toyo Univ.), Maseda Hideaki (AIST Biomed .Res. Inst.),
                            Itayama Tomoaki (Grad. Sch. Integrated Sci. Tech. Nagasaki Univ)
3月19日(水)午後
A会場
セッション [排水処理 嫌気処理(1)]
                                               (座長:紀 佳淵(東京大))
        磁気分離メタン発酵による電子伝達物質の保持とアンモニア阻害の緩和
 (3-A-13-3)
        UASB 法によるイソプロピルアルコール・アセトン含有廃水の嫌気処理特性
 (3-A-13-4)
        ············ 珠坪一晃(国環研),Nguyen Pham Hong Dao(長岡技大),井口晃徳(新潟薬科大),青木仁孝(国環研)
        嫌気性 MBR を使用した実生活排水の処理 ………村上颯汰, °高田恭佑, 都築浩一, 小松一弘 (信州大院・工)
 (3-A-14-1)
 (3-A-14-2)
        ホテイアオイ搾汁液のメタン発酵処理におけるバイオ炭の物理化学的特性の影響
        …………。丸山大喜(創価大院・理工),秋月真一(創価大・プラ工研),戸田龍樹,中崎清彦(創価大院・理工)
        新規担体の嫌気性流動床法適用への基礎的検討………。。有田拓矢, 永井綾乃, 高橋惇太, 蒲池一将 (水 ing)
 (3-A-14-3)
 (3-A-14-4)
        Advancing anaerobic domestic sewage treatment at low temperatures using electroactive granular sludge
        Park Jihun (UNIST, Korea), Kim Jinsu (Samsung Electronics, Korea),
                                     Choi Hyungmin, °Lee Changsoo (UNIST, Korea)
セッション [排水処理 嫌気処理(2)]
                                              (座長:小松和也(栗田工業))
        汚泥のメタン発酵における水熱処理の効果………………………………。°松村英功(山梨罐詰),
 (3-A-15-2)
                   杤本信彦, 長谷川克久 (ダイキアクシス・サスティナブル・パワー), 中崎清彦 (創価大)
 (3-A-15-3)
        実下水を対象とした小型嫌気性リアクターの処理特性評価
        蛍光顕微鏡によるメタン生成菌の定量方法の開発·········。横井友香,河端穂奈美,伊藤竜生,増田孝弘(タクマ)
 (3-A-15-4)
        機械学習を用いた下水の嫌気性処理におけるガス生成量の予測モデル設計
 (3-A-16-1)
        …………………。。。 ・ 企淵 (東京大・未来研セ), Chen Shuai (Xidian Univ. China)
        有機物負荷の増加に対するメタン発酵微生物群集の応答性評価
 (3-A-16-2)
```

微生物燃料電池を用いた染色廃水処理装置の開発 (3-A-16-3)B会場 セッション [排水処理 窒素, リンの除去・回収] (座長:利谷翔平(東京農工大)) ジルコニウム含有層状複水酸化物を用いた環境水中の硝酸イオンの回収 (3-B-13-3)………。"渡邊雄二郎 (法政大院・理工), 春名朋美, 小平美緒 (法政大・生命), 中島 靖 (第一稀元素化学工業) 「MAP 法によるメタン発酵消化液中リン回収に及ぼす pH, マグネシウム添加量の影響」(Influence of pH and (3-B-13-4)magnesium salt addition on phosphorus recovery from methane fermentation wastewater by the MAP (3-B-14-1)閉鎖型陸上養殖水を対象とした DHS - A₂SBR の処理性能評価 ············ 藤本泰地, 渡利高大(長岡技科大院・工), 榎 康明(プラントフォーム), 幡本将史(長岡技科大院・工) (3-B-14-2)3-A-11-2 に移動 リン吸着膜処理による工業排水からの高純度リン酸回収の可能性 (3-B-14-3)……………………………。。角田貴之、キムヘリン、河崎颯斗(中央大院・理工)、山村 寛(中央大・理工) Application of Bioatcher? to enhance water quality in a Tilapia-Based Recirculating Aquaculture System (3-B-14-4)·······° Laddu Samadhi Wandana,Nur Adlin,渡利高大(長岡技科大),吉澤厚文(東京電力 HD) セッション [排水処理 医薬品の除去] (座長:清 和成(北里大)) (3-B-15-2)Application of biochar as an effective secondary treatment for antibiotics removal from hospital wastewater in developing countries "Bui Duy Tan (Grad. Sch. Eng. Nagasaki Univ.), Shimizu Kazuya (Lif.Sci. Toyo Univ.), Maseda Hideaki (AIST Biomed. Res. Inst), Itayama Tomoaki (Grad. Sch. Integrated Sci. Tech. Nagasaki Univ.) (3-B-15-3)オゾン併用電解促進酸化法によるイブプロフェンの高効率無機化………。本間加奈乃, 井関正博(東邦大院・理) (3-B-15-4)The Effect of Adding Biochar to SBR for the Removal of Antibiotics in Hospital Wastewater Treatment ······ Apingien Mufwankolo Heritier (Grad. Sch. Eng. Nagasaki Univ), Shimizu Kazuya (Lif.Sci. Toyo Univ), Maseda Hideaki (AIST Biomed .Res. Inst.), Itayama Tomoaki (Grad. Sch. Integrated Sci. Tech. Nagasaki Univ.) 複数の処理方式を採用した下水処理場におけるレチノイドの挙動調査 (3-B-16-1)……………………………。"澤田和子 (立命館大・総科技研), 惣田 訓 (立命館大・理工) オピオイド鎮痛薬 tramadol とその代謝物 O-desmethyl tramadol の下水処理場と放流先河川での存在実態 (3-B-16-2)············· 中田典秀(神奈川大·化学生命),石川直希,大西祐樹(神奈川大·工),岩田桃子(神奈川大·化学生命) Development of Ceramic-based Coated Membrane for Elimination of Antibiotics and Antibiotic Resistance Genes (3-B-16-3)*Nguyen Tien Hung, Nishimura Fumitake, Takeuchi Haruka, Homma Ryosuke (Kyoto Univ.Grad. Sch. Eng.) C会場 セッション [水環境 健康関連微生物] (座長:西山正晃(山形大)) 未処理下水が流入するベトナム国ハノイ市内 To Lich 川における抗菌薬原体とその環境変化体の流下挙動の検討 (3-C-13-3)春日郁朗(東京大・先端研)、Vu My Hanh Thi(東京大院・工) (3-C-13-4)(3-C-14-1)琵琶湖流域河川における薬剤耐性大腸菌及び耐性遺伝子の実態と原因の解明 ……[°]森野暉康, 林 東範 (京都大院・流総環研セ), 田中宏明 (信州大・工), 西村文武 (京都大院・流総環研セ) (3-C-14-2)薬剤耐性プラスミドの大腸菌への導入による形質転換の可能性の評価 海水から発生する飛沫に濃縮される呼吸器疾患起因菌の実態 (3-C-14-3)河川感潮域内における大腸菌群輸送とその動態に関する検討……………。山西博幸(佐賀大・理工) (3-C-14-4)セッション [水環境 測定技術] (座長:三浦尚之(国保医科院)) 環境 DNA を用いたホタル生息地評価手法の検討 …………………。山本 縁, 寺井 学 (大林組) (3-C-15-2)環境 DNA からの外来種ミズワタクチビルケイソウ特異的検出法の開発とその展望 (3-C-15-3)………。"鶴木(加藤)陽子(九州大),村岡敬子(土木研),洲澤多美枝(河川生物研究所),坪井潤一(水産機構) 発表取り止め (3-C-15-4)アンモニアセンサを用いた海水中のアンモニアパッシブモニタリング技術の開発 (3-C-16-1)湖沼底泥間隙水中のリン酸酸素安定同位体比分析を可能とする新規パッシブサンプリング法を用いた前処理法の確立 (3-C-16-2)………。佐野航士 (北海道大院・工), 石田卓也 (広島大院・先進理工), 羽深 昭, 木村克輝 (北海道大院・工) パッシブサンプリング法による底質中硫化水素の連続測定手法開発······· °石金隆之介(広島大・工), (3-C-16-3)

梅原 亮(広島大・環安セ),中井智司(広島大院・先進理工),西嶋 渉(広島大・環安セ)

D会場

セッション [水環境 湖沼1]

(座長:佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ)) 霞ヶ浦全域における底層溶存酸素量低下の特徴 (3-D-13-3)(3-D-13-4)山田浩之(北海道大院・農)、尾山洋一(釧路市・市教委)、吉田 磨(酪農学園大・農食環境) 小川原湖におけるリンと硫化水素の空間的および時期的変動 (3-D-14-1)…………。福本柚葉(北里大院・獣医),静 一徳(青森県産技・内水研),樽屋啓之,眞家永光(北里大・獣医) 湿地帯における日常的な上昇流と下降流による水質浄化……………………………。。瀧 和夫 (NPO 水環境研) (3-D-14-2)十和田湖中湖における鉛直方向の水質特性について…………。*生魚利治, 對馬 就(秋田県・健環セ) (3-D-14-3)児島湖流域における環境基準項目と生活排水由来の難分解性物質動態の調査……。。中原 望 (岡山大・環管セ), (3-D-14-4)多田宏子 (岡山大・自然生命研支援セ), 前田守弘, 福田伸子 (岡山大院・環境) セッション [水環境 湖沼 2・下水] (座長:長濱祐美 (茨城県・霞ケ浦環科研セ)) 汽水湖における溶存酸素変動に影響する環境因子の特定 (3-D-15-2)(3-D-15-3)Isolation and characterization of multidrug-resistant Acinetobacter spp. from elderly care facility wastewater Katayama Hiroyuki, Kitajima Masaaki (The University of Tokyo) 広湾における下水処理場の季節別運転が水質・一次生産に及ぼす影響 (3-D-15-4)(3-D-16-1)(3-D-16-2)(3-D-16-3)臭化物イオン除去が超親水性溶存有機物の定量とその消毒副生成物生成能に与える影響 E会場 セッション [土壌・地下水 農薬・マイクロプラスチック] (座長:高畑 陽(大成建設)) 土壌とマイクロプラスチックの相互作用に関する基礎的検討 (3-E-13-3)東京湾岸低地における浅層地下水中のマイクロプラスチックの起源 (3-E-13-4)(3-E-14-1)(3-E-14-2)マイクロプラスチックの土壌間隙への蓄積性に関する基礎的研究 Decoding Interactions of Microplastics, Perfluoroalkyls, Pesticides in the context of One Health (3-E-14-3)水田土壌に混和されたバイオチャーの連用が除草剤の効果と田面水濃度に及ぼす影響 (3-E-14-4)セッション [土壌・地下水 PFAS・VOC] (座長:中田晴彦(熊本大)) (3-E-15-2)Distribution and transformation of per- and polyfluoroalkyl substances (PFASs) in biosolid treatment processes within a wastewater facility ···············° Njuki Nyaguthie, Tanaka Shuhei, Li Wenjiao (Kyoto Univ.) 沖縄土壌における水温別 PFASs 挙動の把握に向けた連続カラム溶出試験 (3-E-15-3)PFAS による土壌地下水汚染を対象とした原位置浄化技術の開発その2 (3-E-15-4)高濃度 PFAS 汚染地下水の揚水処理対策への複数の粉末吸着剤の適用性に関する基礎検討 (3-E-16-1)PFAS 含有土壌の原位置土壌洗浄において温度が溶出性に及ぼす影響 (3-E-16-2)…………………。山崎祐二,外野圭太(竹中工務店),吉田邦勝(竹中土木),田中周平(京都大院・地環) 不飽和土壌中の多様な揮発性有機化合物を対象とした気温・大気圧変動を考慮した解析と室内健康リスク評価 (3-E-16-3)F会場 セッション [上水・用水・再生水 物理化学的処理 (その他)] (座長:島﨑 大(国保医科院)) 微細気泡水を用いたバイオフィルムの制御方法の検討 (3-F-13-3)………………。野田理音(群馬大院・理工),鈴木聖人(群馬大・理工),伊藤 司(群馬大院・理工) 流体力学及び電気化学に基づいたシミュレーションによる容量性脱イオン法システムの設計最適化 (3-F-13-4)………………………。今岡奏司, 山田達矢, 王 立紅, 尾崎幸樹 (大同メタル工業) UVC による芳香族アミノ酸の分解に関する検討 …………………。北村憲孝, 神子直之 (立命館大) (3-F-14-1)

```
(3-F-14-2)
       各種アミノ酸の真空紫外線による分解とその機構に関する検討
        連続式装置を用いたスタティックミキサーのオゾンガス溶解効率評価……。水野忠雄、宇田将仁(摂南大・理工)
(3-F-14-3)
       粒状活性炭を用いた容量性脱イオン法におけるイオン除去特性と処理水 pH 変化
(3-F-14-4)
       セッション [上水・用水・再生水 病原微生物の消長・生物処理・下水再利用]
                                            (座長:風間しのぶ (東京大))
       ノンターゲット LC/MS 分析による緑膿菌増殖基質のスクリーニングと浄水処理での消長評価
(3-F-15-2)
       …………………。上原悠太郎 (東京大院・工),春日郁朗 (東京大・先端研),栗栖 太 (東京大院・工)
(3-F-15-3)
       指標ウイルス候補の表面特性測定および膜ろ過除去における表面相互作用の影響の評価
       ………………。"酒井達也, 安井 碧 (京都大院・工), 橋本崇史 (東京大院・工), 伊藤禎彦 (京都大院・工)
(3-F-15-4)
       A trial workshop for community-led self-visualization of fecal contamination in peri-urban Lusaka
       ······° Naing Wutyi, Yoshida Yorito (Kyoto University),
                      Banda Kwawa (University of Zambia), Harada Hidenori (Kyoto University)
       下水処理水由来の微細藻類を活用したアルテミア飼育
(3-F-16-1)
       スポンジ担体を用いた地下水アンモニア硝化における硝化細菌とメタン酸化細菌の競合
(3-F-16-2)
       (3-F-16-3)
       下廃水再生水からの超純水製造を可能とする逆浸透(RO)の開発
       G会場
セッション [排水処理 N<sub>2</sub>O 対策(1)]
                                             (座長:高橋惇太(水ing))
(3-G-13-3)
       散水担体ろ床における亜酸化窒素排出機構および排出抑制技術
       下水処理工程に伴う一酸化二窒素排出量の国内28ヵ所の下水処理場における実態把握調査
(3-G-13-4)
            粟田貴宣(大阪工業大・工)、重村浩之(国交省・国総研)
(3-G-14-1)
       Cluster 7 AOB の保有するへム銅酸化還元酵素の系統学的多様性と硝化菌脱窒による N₂O 生成活性の評価
       実規模嫌気好気活性汚泥法における N2O 排出特性の長期評価と発生機構の推定
(3-G-14-2)
       ··········· °李 婷 (京都大院・工), 藤原 拓 (京都大院・地環), 江藤慎太郎 (三菱電機), 金海秀紀 (日水コン)
(3-G-14-3)
       EGSB型 PDA 法による窒素除去プロセスにおける N2O 発生に関する研究
       (3-G-14-4)
       実廃水を供給する DHS リアクターにおける N<sub>2</sub>O の動態解析
       …………。前田稜太, 佐藤幹子 (東北大院・環境), 南澤 究 (東北大院・生命), 久保田健吾 (東北大院・環境)
セッション [排水処理 N<sub>2</sub>O 対策(2)]
                                        (座長:糸川浩紀(日本下水道事業団))
       亜硝酸型硝化プロセスにおける N<sub>2</sub>O 発生量抑制に向けた微量金属添加条件の検討
(3-G-15-2)
       ………。森生侑里, 山崎宏史 (東洋大院・理工), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ), 井坂和一 (東洋大院・理工)
       下水処理場の新たな N<sub>2</sub>O 排出管理手法の構築に向けた大気濃度調査 …………。 *大友渉平(秋田高専・技セ),
(3-G-15-3)
                      長谷川拓実 (タイプエス), 田村英輔 (三機工業), 増田周平 (秋田高専・創シ)
       無酸素廃水処理過程から発生する N<sub>2</sub>O の DHS リアクターによる除去の高速化
(3-G-15-4)
       …………。溝渕 和, 前田稜太 (東北大院・環境), 南澤 究 (東北大院・生命), 久保田健吾 (東北大院・環境)
       前駆物質の制御による硝化細菌の亜酸化窒素生成抑制に関する研究………。藤井大地,齋藤利晃(日本大・理工)
(3-G-16-1)
(3-G-16-2)
       実下水処理場における N2O 排出量と硝化状況の関係解明に向けた検討
       安倉直希(京都市・上下水道局),重村浩之(国交省・国総研)
(3-G-16-3)
       し尿処理施設における水処理設備および生物脱臭設備の亜酸化窒素の挙動調査
       H会場
セッション [プラスチック・堆肥化・資源化]
                                             (座長:小林拓朗(国環研))
       (3-H-13-3)
       オゾン処理を受けたマイクロプラスチックの生分解評価…………………。。西田拓馬(広島大・先進理工),
(3-H-13-4)
                 梅原 亮 (広島大・環安セ), 中井智司 (広島大・先進理工), 西嶋 渉 (広島大・環安セ)
       インド産リサイクルペレットにおける有機/無機系プラスチック添加剤の含有実態調査
(3-H-14-1)
       Chakraborty Paromita (SRM Inst. Sci. Technol.), 中田晴彦 (熊本大・先)
(3-H-14-2)
       Assessment of the Potential for Eliminating Antibiotic-Resistant bacteria and Antibiotic-Resistance Genes in
       Dewatered Sewage Sludge by the Novel Hyperthermophilic Composting Process
```

······ Pham Minh Ngoc, Nishimura Fumitake, Im Dongbeom (Kyoto Univ., Grad.Sch.Eng)

```
(3-H-14-3)
       The short-term response of greenhouse gas emissions by duckweed digestate application on soil
       有機汚泥固形化燃料 (OSDF) の保管設備設計のための伝熱解析
 (3-H-14-4)
       …………………。。田中 樹, ホアンアン トゥアン, 寺嶋光春 (北九州市大・工), 森下楽嗣 (サニックス)
セッション [資源・エネルギー回収]
                                        (座長:大門裕之(豊橋技科大))
       下水汚泥由来肥料のリン肥効の評価…………。関根 遼,濱 武英,加賀美栞,石井万由季(京都大・農)
 (3-H-15-2)
 (3-H-15-3)
       発表取り止め
       サイドストリーム型微生物電解における印加電圧がメタン生成に及ぼす影響
 (3-H-15-4)
       ……………。明田川恭平 (三菱電機/東北大院・工), 今村英二 (三菱電機), 李 玉友 (東北大院・工)
       ゴムの実の残渣と模擬生ごみの混合嫌気性消化によるメタン生成能の評価
 (3-H-16-1)
       (3-H-16-2)
       醸造副産物を用いた養殖技術の開発と水環境への影響調査
       Continuous operation of high-loading biogas upgrading in a high-performance trickle-bed bioreactor with
 (3-H-16-3)
       I 会場
セッション「毒性評価(1)]
                                         (座長:日置恭史郎(国環研))
       野菜の生長に対応する突然変異誘発性の変動の記述とその寄与物質の性質の検討
(3-I-13-3)
       野菜の変異原性の冷蔵保存下での変動-採取時の生長の活発度の違いから見た考察-
 (3-I-13-4)
       ………………………………………………………。小原 颯, 肥田嘉文, 上町達也 (滋賀県大・環境科学)
 (3-I-14-1)
       塩素処理とオゾン処理に伴うトリケトン系除草剤の毒性変動: HPPD 活性阻害試験の構築と適用
       (3-I-14-2)
       金属によるミジンコの誘導防御への影響……。米山貴将(富山県大院・工), 吉田充輝, 坂本正樹(富山県大・工)
 (3-I-14-3)
       ターゲットおよびノンターゲット分析による抗うつ薬オランザピンのメダカへの蓄積性評価
       ……………。"岩田桃子,中西健介,山本悠馬(神奈川大・化学生命),猿渡侑司(長崎大院・総合生産科学)
 (3-I-14-4)
       Toxicity Effects of Microplastics and Tire Particles on Daphnia magna
       Cheng Shuo (Tokyo Institute of Technology)
セッション [毒性評価(2)]
                                          (座長:渡部春奈(国環研))
       カーバメイト系農薬メソミルとチオジカルブの塩素処理に伴う毒性の変動に寄与する分解生成物の推定
 (3-I-15-2)
       ネオニコチノイド系農薬が珪藻の走光性及び増殖能に及ぼす生態影響
 (3-I-15-3)
       環境水の定期調査における藻類の消長とエストロゲン様活性の評価
 (3-I-15-4)
       ………………………。°早川 諒, 肥田嘉文(滋賀県大・環境科学), 竹原宗範(滋賀県大・工)
 (3-I-16-1)
       Biodegradation of Microcystins by Aquatic Bacteria Klebsiella spp. Isolated from Lake Kasumigaura
       Motoo Utsumi (University of Tsukuba)
 (3-I-16-2)
       Effects of photosynthetic microorganism derived Carbon Dots on microbes
       Do Stress-Induced Responses in Plants Enhance Growth When Exposed to Tire Particles?
 (3-I-16-3)
       *** Wasnik Snehal, Cheng Shuo (Institute of Science Tokyo)
ポスター発表
       沖縄県内のサンゴ養殖場間の環境比較…………………………。阿部博哉 (国環研・適応セ)
 (P-A-01)
       AIQS-DB を活用した岐阜県内河川水中の化学物質実態調査
 (P-A-02)
       斐伊川における高出水時のリンの動態把握
 (P-A-03)
       河口湖, 精進湖, 本栖湖における難分解性有機物に関する調査…………………。長谷川裕弥(山梨県・衛環研)
 (P-A-04)
       被覆肥料カプセルに海洋生分解性を付加したシナリオ下でのプラスチック削減効果シミュレーション
 (P-A-05)
       (P-A-06)
       発表取り止め
 (P-A-07)
       東京湾北西部における水塊構造の長期変化-水温・塩分の影響解析………。石井裕一,安藤晴夫(東京都・環科研)
 (P-A-08)
       水浴や水辺活動の観点からみた公共用水域の大腸菌数とふん便性大腸菌群数の比較
       …………………。°和田桂子(京都大・防災研),辻内宏幸,今村陸人,西澤里香(近畿地域セ・水環研)
```

(P-A-09)

発表取り止め

```
(P-A-10)
      大阪湾の頂点捕食者スナメリに対する海洋プラスチックと餌生物を介した残留性有機汚染物質の曝露量と寄与率の
      AIQS-GC を用いた奈良県内公共用水域の平常時スクリーニング分析について
(P-A-11)
      ……………………………。平山可奈子,北岡洋平,岡本雄二,井上ゆみ子(奈良県・景観セ)
      下水道の影響を受ける河川水中の大腸菌・薬剤耐性大腸菌のモニタリング
(P-A-12)
      発表取り止め
(P-A-13)
      大阪湾内の底質による酸素消費速度の水平分布及び季節変動
(P-A-14)
      佐賀平野クリークに設けられた魚巣枡の溶存酸素濃度に及ぼす植生の影響
(P-A-15)
      ……………………………。。<br/>
。原口智和(佐賀大・全学教機),郝 愛民(温州大・生環科院)
(P-A-16)
      Allelopathic suppression of cyanobacterial blooms by the aquatic plant Vallisneria natans enhanced by red and
      Liu Xin (中国広西科院), Xia Dong (中国温州大・生環科院)
(P-A-17)
      Characteristics of Benthic Community Structure and its Responses to Environmental Disturbances in South Taihu
      Lake ……°Wu Hao, Hao Aimin, Iseri Yasushi(中国温州大・生環科院), Haraguchi Tomokazu(佐賀大・農)
      EEM-PARAFAC 法を用いた浜名湖の溶存態有機物の評価と COD への影響解析
(P-A-18)
      分子量分布解析による琵琶湖水中の溶存有機窒素の生物利用性に関する考察
(P-A-19)
      ························· 早川和秀,山口保彦(滋賀県・琵琶湖環科研セ),布施泰朗(京都工繊大),霜鳥孝一(国環研)
      河川中 PFAS 一斉分析の検討 ......惟科研セ)
(P-A-20)
      BOD は曜日や時間帯に特異的な変動を示すのか?群馬県南東部の河川における調査事例
(P-A-21)
      衛星「しきさい」のクロロフィルaデータと公共用水域水質測定結果との比較検討
(P-A-22)
      (P-A-23)
      播磨灘西部の藻場における水質モニタリング……。宮崎 一, 古賀佑太郎, 鈴木元治, 松村千里(兵庫県・環研セ)
(P-A-24)
      印旛沼における植物プランクトンの優占機構について
      ………。星野武司(千葉県・環研セ),勝見大介(千葉県・水質保全課),中田利明,横山智子(千葉県・環研セ)
(P-A-25)
      谷津耕作放棄水田の再湿地化による降雨時の窒素・リン流出抑制効果
      ………………………。。横山智子,星野武司(千葉県・環研セ),高津文人,松崎慎一郎(国環研)
      ため池における水草生息場環境に関する検討
(P-A-26)
      AIST-SHANEL の出水時流量予測の精度向上に河床勾配データ更新は必要か?
(P-A-27)
      粒子群最適化手法(PSO)を用いた AIST-SHANEL における流れ解析のパラメータ同定
(P-A-28)
      同一河川上の隣接する2つのダム湖における Microcystis のミクロシスチン有毒株の出現状況の違いと環境要因との
(P-A-29)
      関係……………………………………。藤井啓子,北口博隆,満谷 淳(福山大・生命工)
      博多湾における環境 DNA を用いた魚類モニタリング ……。。有本圭佑,三戸谷勇樹,大平良一(福岡市・保環研)
(P-A-30)
(P-A-31)
      全自動同定定量システム (AIQS-GC) による琵琶湖水質の平常時スクリーニング結果について
      ……………………………………。。佐貫典子, 古角恵美, 大橋和也, 中村忠貴(滋賀県・琵琶湖環科研セ)
      地層別にみた神奈川の湧水の特徴………。難波あゆみ、宮下雄次、菊川城司、小田原啓(神奈川県・温地研)
(P-A-32)
(P-A-33)
      手賀沼における水生植物による水質及び底質への影響
      …………。白鳥貴大 (千葉県・環研セ), 勝見大介 (千葉県・水質保全), 中田利明, 星野武司 (千葉県・環研セ)
      琵琶湖南湖における植物プランクトンの長期変遷と環境因子との関係評価
(P-A-34)
      …………………………。"岩本健也,藤原直樹,那須文彰,河上新大(滋賀県・琵琶湖環科研セ)
      東京湾内湾における夏季の栄養塩類の鉛直分布について
(P-A-35)
      ·······················。"関根真優,横山智子,星野武司(千葉県・環研セ),比嘉紘士(横浜国大院・都市イノベ)
      流水型ダム貯水池の景観タイプとその規定要因…………………………。中村亮太、小林草平(京都大)
(P-A-36)
      児島湖における湖水および底泥中の水質指標の挙動…………。。張 瀚中, 宮永政光, 汪 達紘(岡山理大院)
(P-A-37)
      琵琶湖北湖深湖底における底生動物の生息状況……………。井上栄壮、永田貴丸(滋賀県・琵琶湖環科研セ)
(P-A-38)
      栄養塩類供給による養殖ノリ色調回復評価モデルの開発………。中谷祐介,藤田凜佳,鹿島千尋(大阪大院・工)
(P-A-39)
      低速撹拌法による logD を用いたイオン性界面活性剤の生物濃縮係数の推定
(P-A-40)
      涸沼における水質の変動状況…………。 吉岡 健, 木村夏紀, 長濱祐美, 福田 聡 (茨城県・霞ケ浦環科セ)
(P-A-41)
      沿岸環境の変化がマガキの成育に及ぼす影響………。齋藤 輝、大澤理人、秋元健史、坂巻隆史(東北大院・工)
(P-A-42)
(P-A-43)
      北海道屈斜路湖での長期成分濃度変化とアルカリ度の低下傾向について……。山口高志, 長谷川祥樹 (北海道総研)
      琵琶湖博物館屋外展示の生態観察池での池干しによる環境改善効果の評価
(P-A-44)
      陸上でのアマモ育苗における下水から回収した MAP の施肥試験………田邉裕樹, ° 惣田 訓(立命館大院・理工)
(P-A-45)
(P-A-46)
      マイクロプラスチックの発生量および環境排出量推定に資する情報の体系的整理
```

```
(P-A-47)
      モンテカルロ法を用いた食物連鎖モデルによる播磨灘における生態系パラメータ推定に対する水温季節変動の影響
      Impact of Seasonal Variation of Water Temperature on Ecosystem Parameter Estimation Using Monte Carlo-
      based Food Chain Model in Harima Nada
      …………。高畠知樹、岡崎 舜 (大阪大)、古賀佑太郎 (兵庫県・環研セ)、佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ)
      活性酸素種を指標としたシアノバクテリアの環境条件によるストレスの定量的評価に関する研究
(P-A-48)
      河川の環境基準点における水質測定実施曜日・時間帯の偏りの検討…。竹下和貴,藤田優里(東洋大院・生命科学)
(P-A-49)
      福井県の河川におけるポリオキシエチレンアルキルエーテルの実態調査および環境負荷低減技術の検討
(P-A-50)
      淀川ワンドにおけるマイクロプラスチック汚染実態………………。相子伸之、近藤美麻(大阪環農水研)
(P-A-51)
      AIQS-GC スクリーニング分析による半揮発性有機化合物の都内公共用水域への排出実態調査
(P-A-52)
      ……………………………………………………………。加藤みか, 西野貴裕, 宮沢佳隆, 飯田有香 (東京都・環科研)
(P-A-53)
      マイクロプラスチック自動前処理装置による環境水中の道路塗料およびアスファルト改質添加剤由来のポリマー検
      出と環境排出量推定………………………。藤村学史、亀田 豊、藤田恵美子(千葉工業大)
      諏訪湖における底泥酸素消費速度の測定と季節変動の把握
(P-A-54)
      ……。柳町信吾、宮澤正徳(長野県・諏訪湖環研セ)、戸谷和俊((元)長野県・環保研)、小澤秀明(信州大・工)
     Microvstis 属のゲノムワイドジェノタイピングに関する基礎検討
(P-A-55)
      (P-A-56)
      猪苗代湖における水生植物を考慮した水質シミュレーション
      (P-A-57)
      国内の主要な水環境における環境残留医薬品やりん酸エステル系難燃剤の環境実態
      …………………………。西野貴裕(東京都環科研),坂本和暢(兵庫県環研セ),山本裕史(国環研)
(P-A-58)
     High performance nonpoint pollution treatment system with automatic control based-IoT
      (P-A-59)
      気候変動による福島県内のダム湖の水質影響の検討のための現況データの解析………。蛭田真史(福島県環創セ)
(P-A-60)
      環境 RNA によるマクロ生物の機能解析の可能性:メタトランスクリプトーム研究の再解析による示唆
      水質データ解析による樫原湿原の水質特性調査に関する研究………………。大石 寿 (佐賀県・環セ)
(P-A-61)
(P-A-62)
      藤前干潟における漂着物中のマイクロプラスチックの調査及びその発生起源の推定
      …………………………。平生進吾, 山守英朋, 長谷川瞳, 長谷川絵理(名古屋市・環科調セ)
(P-A-63)
      Assessment of Real-Time Data-Based Inflow Contaminant Source Prediction Model for Smart Green
     Infrastructure ······ Jeon minsu, Kim leehyung, Vispo Chiny (Kongju National University)
      自動前処理技術を用いた土壌中マイクロプラスチックの分析
(P-A-64)
      畑地流域におけるマクロプラスチックに関する調査研究
(P-A-65)
      琵琶湖流入河川におけるプラスチックおよび吸着天然有機物の実態調査
(P-A-66)
     名古屋市内河川における 6PPD キノンの分析法検討および実態調査
(P-A-67)
      (P-A-68)
      東京湾柱状コアを用いた植物プランクトンの DNA シーケンス
      ………………。。奥村 裕, 長谷川大介 (水産機構), シェイク ラフル, 山本紘輔 (東京農大)
      藻礁資材としての貝殻含有石炭灰固化体の利用検討 - 半連続溶出実験による海水の pH と栄養塩環境に与える影響
(P-A-69)
      マリンレジャーにおける紫外線防止剤の環境リスク評価に向けた日焼け止めの使用実態調査
(P-A-70)
      透視度比を用いたセストン粒度モニタリング手法の改善と諏訪湖および他の湖沼への適用
(P-A-71)
      ·······························。小澤秀明,松本明人,小松一弘(信州大・工),柳町信吾(長野県・諏訪湖環研セ)
      降雨時におけるマイクロプラスチックの河川流出量
(P-A-72)
      沖縄のビーチにおける利用者の紫外線吸収剤利用状況調査結果と海水中濃度との関係性に関する検討
(P-A-73)
      …………。本橋悠加(千葉工業大・創造工),髙橋宏和(資生堂),田井梨絵,内藤 航(産総研・安全科学)
      ウルトラファインバブル技術を用いた硫化水素の分解に関する研究
(P-A-74)
      開発途上国における Arduino を活用した水質モニタリングの設計とその適用可能性
(P-A-75)
      Parraga Jorge (Bolivian Catholic Univ.), 西村 修 (東北大・工)
      タイの水圏環境における農薬類と医薬品類の存在と挙動および生態リスク………。甲斐 奏 (愛媛大院・理工),
(P-A-76)
                田上瑠美,森本昭彦 (愛媛大・沿環研セ), Tanuspong Pokavanich (Kasetsart Univ.)
```

Improving Forecasting System for Bathing Water Quality in Odaiba seaside park: Classification of post-rainfall fecal contamination states ··· Poopipattana Chomphunut, Kumar Manish, Furumai Hiroaki (Chuo University)

(P-A-77)

```
(P-A-78)
      Freshwater Fish-Based Climate Change Vulnerability Assessments in South Korea
      ······ °Choi Hyeji, Cho Minjae, An Kwang-guk (Chungnam Univ. Dept. Biosci. Biotech.)
      Ca 系吸着材による As(V)-F 同時除去について …………。*杉田 創, 森本和也, 斎藤健志, 原 淳子 (産総研)
(P-B-01)
      種々のイオン交換樹脂を用いた PFAS 吸着と再生の検討
(P-B-02)
      地圏環境中におけるポリフルオロアルキル化合物 (PFAS) のヒト健康リスクに及ぼす諸因子について
(P-B-03)
      (P-B-04)
      Synergistical mitigation of non-point source pollution and greenhouse gas emission from paddy field by planting
      water-saving and drought-resistance rice
      全国の地下水中の PFAS 測定結果及び除去方法について ………。武智友裕,中井智子,宮田雅典(総合水研究所)
(P-B-05)
      タイヤ摩耗紛からの溶出・抽出成分の同定と変成化合物の推定
(P-B-06)
      不溶化処理に伴う PFAS 汚染土壌の長期溶出抑制効果の検討 ………。日野良太, 西川直仁, 日笠山徹巳 (大林組)
(P-B-07)
      Microplastic generation from Bioderadable mulch film ....... Kim Hyunook, Lee Jeongeun (Univ. Seoul)
(P-B-08)
      陰イオン競合吸着におけるカラム破過曲線の過上昇現象の実証
(P-B-09)
      石川県内における地下水ひ素汚染の機構解明……。西下昌志、牧野雅英、佐藤 航、深山敏明(石川県・保環セ)
(P-B-10)
      トンネル掘削ズリに起因する土壌汚染リスクの検討………。。

石山 高,渡邊圭司,柿本貴志(埼玉県・環科国セ)
(P-B-11)
      二価鉄存在下での Dehalococcoides によるクロロエチレン類の脱塩素化促進に寄与するメタン生成菌の探索
(P-B-12)
      (P-B-13)
      GIS を用いた地下水中の硝酸性窒素の汚染拡大における潜在的リスクの評価の試み
      (P-B-14)
      酒造副産物を有効利用した過硫酸法によるトリクロロエチレン分解の促進
      東京都多摩地区の飲用井戸等における化学物質の存在実態調査 (2018~2023 年度)
(P-B-15)
      …………………………。立石恭也,飯田春香,山崎貴子,小杉有希(東京都・健安研セ)
      操業中小規模事業所での小型土壌ガス吸引装置による土壌浄化の試行
(P-B-16)
      Development of an Optimized QuEChERS Pre-treatment Method for Soil and Comparison of Extraction Efficiency
(P-B-17)
      Based on Soil Physicochemical Properties ·········· °Lee Hyo-Sub (National Institute of Agricultural Sciences),
                  Suh Sang-Ik, Ki Seo Jin (Gyeongsang National University), Son Min-Ho (Podo inc.)
      下廃水再利用向け新規 UF 膜の開発………………。秋岡一平,志村 俊,畠平智子,峯岸進一(東レ)
(P-C-01)
      マンガン接触処理水の膜ろ過における膜ファウリング機構の検討……………。土佐光司、池永裕貴(金沢工業大)
(P-C-02)
(P-C-03)
      発表取り止め
(P-C-04)
      埼玉県内の荒川水系及び利根川水系におけるクリプトスポリジウム等の実態調査 (2016 年度~2021 年度)
      (P-C-05)
      奄美群島における水道事業・水供給システムの現況………………………………。 <sup>°</sup>清水聡行(福山市大),
(P-C-06)
                  木村昌弘 (総務省公営企業関係アドバイザー)、山口岳夫 (水道技術経営パートナーズ)、
                                           米谷直晃 (三水コンサルタント)
(P-C-07)
      藻類 - 細菌グラニュール法と藍藻類捕食動物を利用した水圏浄化システムの開発… °山口暖人(東洋大院・生命),
                     板山朋聡 (長崎大院・工), 雷 中方 (筑波大・生環), 清水和哉 (東洋大・生命)
      UV-LED 殺菌装置と水銀ランプ殺菌装置の殺菌性能比較 …………………。字和川智 (三浦工業)
(P-C-08)
      北海道における地域自律管理型水道の管路の特性……………。牛島 健, 長谷川祥樹 (道総研・北総研)
(P-C-09)
      地域自律管理型水道を対象とした地下埋設型水インフラ情報の見える化とアーカイブ化の試み
(P-C-10)
      計器連続監視データへの統計的解析の適用による水質異常検知の試み
(P-C-11)
      銀ナノ粒子を修飾した再生セルロース繊維表面における可視光抗菌効果の検証
(P-C-12)
      水質事故対応時における関係者との迅速な情報共有のため GIS アプリの作成と運用
(P-C-13)
      Detection of Water Quality Anomalies in River Water Using EEM Fluorescence Spectroscopy and Machine
(P-C-14)
      Learning ······° Burzio Cecilia (Eng., The Univ. of Tokyo), Kawaguchi Yoshihiko (HORIBA),
                Komatsu Kazuhiro (Eng., Shinshu Univ.), Hashimoto Takashi (Eng., The Univ. of Tokyo)
      緩速ろ過実験水槽における生物ろ過膜の微生物群集構造の経日変化と水質の関係
(P-C-15)
      染色排水処理を指向した廃棄物バイオマスの吸着剤への転換に関する基礎研究
(P-D-01)
      ……………………………。·緒方文彦,橋本優哉,植松勇伍,川﨑直人(近畿大・薬)
      MBR における後生動物の集積化が導く余剰汚泥量削減と膜ファウリングの緩和
(P-D-02)
```

………………。"三輪 徹(産総研・生物プロセス),渡利高大,山口隆司,幡本将史(長岡技科大院・工)

```
(P-D-03)
      植栽ユニットを活用した PFAS 浄化 - ろ材と植物・微生物の相互作用による除去促進 -
      高造水・高回収 RO 膜エレメントの開発……………。。高木健太朗,岡本宜記,誉田剛士,谷口 秀(東レ)
(P-D-04)
      高濃度フェノール含有廃水を対象とした中温多段型 UASB 反応器による連続処理実験
(P-D-05)
      Influence of Microbial Species and their Initial Concentrations on Attachment to Activated Sludge Flocs
(P-D-06)
      ·······° Kaushalya Uthpala, Ishizaki Shota, Nakaya Yuki, Satoh Hisashi (Hokkaido University)
      メタン発酵による乳牛糞尿に含有する動物用抗菌剤の分解特性
(P-D-07)
      ……………………………………。山本英里, 吉田 弦, 岩崎匡洋, 井原一高 (神戸大院・農)
      嫌気性廃水処理プロセス中に存在するイソプロピルアルコール・アセトン分解細菌の分離培養の試み
(P-D-08)
      (P-D-09)
      嫌気性環境で細菌死骸の分解を担う細菌 CYCD 株の生理学的特性の解析
      (P-D-10)
      下水の前濃縮が嫌気性 MBR の発酵性能に及ぼす影響
      (P-D-11)
      無酸素条件下での Mn 酸化物を用いた亜硝酸塩の酸化
      (P-D-12)
      金属担持シートによる青枯れ病菌および大腸菌の殺菌効果の検証
      膜通気型バイオフィルムリアクターにおける亜酸化窒素排出量とバイオフィルム厚みの相関性評価
(P-D-13)
      ……………………………………………………。" 三浦宏斗,木子胤制,寺田昭彦(東京農工大院・工)
(P-D-14)
      膜通気型バイオフィルムリアクター (MABR) における新規高酸素透過性膜の性能評価
      (P-D-15)
      機能性シートを搭載した回転ドラム式装置によるバクテリオファージの不活化作用の評価
      表面電位調整による超低圧高透水ポリアミド逆浸透膜の性能向上に関する研究
(P-D-16)
      ………………………………。。小嶋陸士 (信州大院・総), 竹内健司, 前田 潤 (信州大・工)
      正浸透膜の性能向上を目的としたポリスルホン支持膜に関する研究
(P-D-17)
      …………………………………………。"笹岡侑未(信州大院・総),前田 潤,竹内健司(信州大・工)
(P-D-18)
      UASB リアクターを用いた反復負荷変動による影響評価
      (P-D-19)
      発表取り止め
(P-D-20)
      発表取り止め
      ニッケル添加アパタイトがメタン発酵における微生物群集構造に与える影響
(P-D-21)
      (P-E-01)
      Perfluoroalkyl substances removal from groundwater through direct contact membrane distillation - Long-term
      fouling and membrane materials stability study
      ······ ° Chang Ying Shi (Nagasaki Univ. Grad. Sch. Integ. Sci. Technol.),
                     Dumee Ludovic (Khalifa Univ. UAE), Chen Gang (Donghua Univ.China)
(P-E-02)
      Photocatalytic Degradation of Methylene Blue by Red Mud-Derived Ti-Fe Zeolite
      ······ Bae Sungjun, Uddin Malik Tanvir, Anil Kumar Reddy Police (Konkuk Univ, Korea),
                           Moon ChungMan (Daejeon Sejong Research Institute, Korea)
(P-E-03)
      Phosphorus recovery and bioavailability of metal impregnated biochar
      ······ Song Hyun-Ho, 'Kim Dong-Jin (Hallym Univ. Env. Sci. & Samp; Biotechnol.)
      流入下水中のマイクロプラスチックと細菌の付着特性の検討 ~流入下水中の細菌はどのようなマイクロプラスチッ
(P-E-04)
      耐酸性・高選択性ナノろ過膜の創出とリチウム回収への応用
(P-E-05)
      極低濃度まで除去可能な超高速ホウ素処理技術の開発
(P-E-06)
      養豚汚水処理施設における低溶存酸素制御による窒素動態への影響
(P-E-07)
      ……<sup>°</sup> 飯尾 恒, 須藤 立 (茨城県・畜セ), 遠藤大地 (茨城県・畜セ・養豚研), 和木美代子 (農研機構・畜研部)
      工業地帯の排水を受け入れている下水処理場におけるベンゼンの除去挙動
(P-E-08)
      流入下水中のマイクロプラスチックと化学物質の吸着特性の検討~流入下水中のマイクロプラスチックはどのよう
(P-E-09)
      な化学物質を好んで吸着するのか? ~ ……………… * 村田里美, 北村友一, 對馬育夫, 水野健太 (土木研)
      廃石こうボードの再利用による晶析型リン除去材の開発
(P-E-10)
      新規な放射セシウムおよびヒ素吸着剤の開発に関する研究
(P-E-11)
      …………………。"物部長智, 黒崎智弘 (日本大院・生産工), 朝本紘充, 南澤宏明 (日本大・生産工)
      無機物混合バイオ炭によるリン回収法の適用性に関する研究
(P-E-12)
```

```
発酵廃水からのアンモニア回収に向けた弱酸性グラニュール法のリアクター性能と微生物群集構造の評価
(P-E-13)
      電気透析法を用いた尿中の栄養塩の分離…………………。河津悠仁、松添直隆、小林 淳(熊本県大・環)
(P-E-14)
      浸出水処理施設における各処理工程での PFAS 除去特性
(P-E-15)
      多変量解析を用いた浸出水処理施設における活性炭による PFAS 処理特性の解析
(P-E-16)
      Organic Matter Composition Monitoring of Inflow Wastewater with Microbubble Mixing
(P-F-01)
      (P-F-02)
      Analysis of rubber capture ability of regulation tanks in natural rubber wastewater treatment system factories
      Nhu Nguyet Phan (HCM City Univ. Sci.), Minh Duc Tran (長岡技科大)
      煮豆製造廃水の嫌気性処理(1)~処理特性と構成微生物叢~
(P-G-01)
      ………。多田篤史、岡井 隆 (香川県・環保研セ)、八代直久 (富士クリーン)、小山光彦 (長崎大院・水産環境)
      煮豆製造廃水の嫌気性処理(2)~特徴的な微生物と機能予測解析~
(P-G-02)
      ………。八代直久(富士クリーン)、岡井 隆, 多田篤史(香川県・環保研セ)、小山光彦(長崎大院・水産環境)
      細菌間競争(T6SS)による down-flow hanging sponge reactors (DHS) による大腸菌の減少
(P-G-03)
      ·······。"富岡典子,珠坪一晃,青木仁孝(国環研),竹村泰幸(和歌山高専)
      極小未培養細菌群 Candidatus Saccharimonadia の培養における サイズ分画技術の有効性
(P-G-04)
      メタゲノム解析による活性汚泥の生物変換関連遺伝子の解析……………。。韓 旻光 (京都大院・工),
(P-G-05)
                 松田知成 (京都大院・工), 井倉 毅 (京都大院・放生研), 西村文武 (京都大院・工)
(P-G-06)
      Numerical Analysis of Fiber Filtration Process Using Finite Element Method
      ······ °Samba Badiane, Testuo Imai, Tomoyaki Itayama (Nagasaki Univ. Grad. Engineer ann)
(P-H-01)
      カチオン度と分子量が異なる5種類の凝集剤が円石藻プレウロクリシスの凝集特性に及ぼす影響
      (P-H-02)
      炭化水素産生藻 Botryococus braunii 酸性耐性野生株の選抜と突然変異育種
      (P-H-03)
      緑藻 Botryococcus のゲノム解読用の高品質 DNA 抽出法の開発
      水とエネルギーの効率的利用を目指した洗浄プロセスにおけるナノスケール表面の適用
(P-H-04)
      炭化水素産生藻 Botryococcus の塩耐性野生株の選抜と突然変異育種
(P-H-05)
      -------------------横山るみ, 大谷歩未, 河村耕史 (大阪工業大・工)
      生物電気化学技術を用いた CO<sub>2</sub> のギ酸変換技術の検討
(P-H-06)
      …………………。。。

・理工),浅井靖史(西松建設),渡邉智秀(群馬大院・理工),浅井靖史(西松建設),渡邉智秀(群馬大院・理工)
(P-H-07)
      発表取り止め
      セラミックセパレータを用いた微生物燃料電池におけるジルコニアコーティングの影響評価
(P-H-08)
      Juhana Jaafar (Malaysia Tech. Univ. · AMTEC)
(P-H-09)
      Electrochemical Characterization of Electrochemically Active Bacteria Isolated from Microbial Fuel Cells
      ······· Binti Abd Rohim Nur Sahiera, Yoshida Naoko, Nur Irfani Muhammad Rumi Azhari,
                                 Bin Ngatiman Muzzammil (名古屋工業大)
      管路内浄化実証実験 第一報 (汚水処理施設遠隔管理体制の構築)
(P-H-10)
      (P-I-01)
      Revealing the Potential of Sewage Wastewater Bacteria in Degrading Low-Density Polyethylene
(P-I-02)
      Ralstonia sp. C1 によるポリヒドロキシ酪酸 (PHB) 分解に及ぼすグリコール系添加剤の影響
(P-I-03)
      PHA 生産量増加を目指した最適炭素源・窒素源・リン源の組成比の網羅的検討
(P-I-04)
      揮発性脂肪酸(VFA)の組み合わせが P(3HB)および P(3HV)の組成比に与える影響とその解析
(P-I-05)
      (P-I-06)
      Influence of Temperature and SRT on AD Performance and Microbes
      ·····° Kim Young Mo(Hanyang University)
      加圧バイオメタネーション実験からの動力学パラメータ算出
(P-I-07)
      バイオメタネーションにおける泡沫充填型とトリクルベッド型リアクタの比較
(P-I-08)
      一般廃棄物最終処分場における放射性セシウムを含む浸出水等の水質評価
(P-I-09)
```

```
小型メタン発酵装置から生成させたバイオガスの熱エネルギー変換とオンサイト利用
(P-I-10)
    メタン発酵におけるバイオガス中のメタンガス濃度向上のメカニズム解明
(P-I-11)
    呼吸速度にもとづく下水汚泥および汚泥肥料における有機物の特性評価
(P-I-12)
    電気化学的酸化処理による廃棄物処分場浸出水中 PFOA の分解および脱フッ素化
(P-I-13)
    牛のルーメン液由来の微生物を用いた海藻からの水素・メタン生産の効率化
(P-I-14)
    (P-I-15)
    バイオプラスチック原料生産のための AnMBR による下水汚泥の酸発酵
    (P-J-01)
    毒性同定評価(TIE)手法を用いた北潟湖流入河川水の藍藻生長阻害要因の同定
    関西地方の河川および湖における基質特異性拡張型 β ラクタマーゼ産生大腸菌の実態調査
(P-J-02)
    生分解性プラスチック分解による土壌微生物群集構造への影響……。後藤早希、浦瀬太郎(東京工科大・応用生物)
(P-J-03)
(P-J-04)
    マイクロプラスチックが細胞膜や細胞に与える影響
    (P-I-05)
    機械解繊 CNF の生態毒性試験 ……………………。田井梨絵,小倉 勇,眞野浩行(産総研・安全科学)
(P-J-06)
    複数の魚類由来細胞を用いたタイヤ関連化学物質の毒性評価
    (P-J-07)
    生活排水またはその処理水中で優占化する病原性細菌群の模擬汚染湖水における生残性
    カタラーゼ遺伝子変異株 E.coli Csb における短鎖有機フッ素化合物の影響(第2報)
(P-J-08)
    タンパク結合を指標とした PFAS の生物濃縮性の種間差の評価
(P-J-09)
    (P-J-10)
    土壌からの大腸菌の培養方法の検討
    ニセネコゼミジンコの繁殖に対する金属混合物の生態毒性に関する研究
(P-J-11)
    水生生物を用いた生物応答試験による名古屋市内河川の実態調査及び農薬による影響評価
(P-J-12)
    メタゲノム解析による活性汚泥中の薬剤耐性遺伝子と水平伝播の可能性の解明
(P-J-13)
    ……………。"湯 鈺, 松田知成(京都大院・工), 井倉 毅(京都大・放生研), 西村文武(京都大院・工)
    簡便なサンプル処理と検出による環境中の薬剤耐性遺伝子モニタリング法
(P-J-14)
    種の感受性分布を用いた東京湾におけるマイクロプラスチック粒子の生態リスク評価
(P-J-15)
    日本で養殖されているギンザケを用いた 6PPD キノンの生態影響試験
(P-J-16)
    ……………………………。。岡村哲郎、戸田美沙(いであ・環境創造研)、内藤 航(産総研・安全科学)、
                      山岡香子 (産総研・環境調和型産業技術研究ラボ)
    四重極 LC-MS/MS を用いたトリガー MRM 法による環境水中の農薬スクリーニング分析の検討
(P-K-01)
    (P-K-02)
    においセンサによるメタン発酵槽運転状態の把握可能性の検討
    Pow 試験の HPLC 分析条件下における酸性化合物のピーク挙動の把握
(P-K-03)
    マイクロプラスチックの高効率な新規ナイルレッド染色法とフローサイトメトリーでの迅速計測
(P-K-04)
    ……。車 裕輝 (慶應大・理工/産総研・物質計測), 桜井 博 (産総研・物質計測), 奥田知明 (慶應大・理工)
    消毒用残留塩素による pH 指示薬の発色妨害とその対策に関する研究 …………。大島 詔(大阪市・環科研セ)
(P-K-05)
    GC/MS 用全自動同定・定量データベースの水道水質中農薬における性能評価
(P-K-06)
    (P-K-07)
    EEMs 中のトリプトファン様物質ピーク定量に対する PARAFAC 解析の必要性評価
    …………………………………………………………。"池田和弘(埼玉県・環科国セ),日下部武敏(大阪工業大・工)
    LC-MS/MS を用いた飲料水および環境水中の超短鎖および短鎖 PFAS の分析法開発
(P-K-08)
    ICP-MS による事業所排水中の水銀を含む金属元素多成分一斉分析法の検討
(P-K-09)
    パッシブサンプラーによる滋賀県長浜市の河川水中に存在する抗菌薬の分析
(P-K-10)
```

……………………………。°中村 卓, 岡本龍明, 錦織聖矢 (長浜バイオ大), 須戸 幹 (滋賀県大)

```
(P-K-11)
     環境模擬試料を用いた PFAS 分析用クリーンアップ固相抽出カラムの基礎評価
     カドミウムを使用しない窒素化合物分析法の環境水・排水への応用
(P-K-12)
     ·······森久保諭(都立産技研セ/鹿児島大院・連農), 高橋のどか (ビーエルテック),
                                  奥西将之、前田広人(鹿児島大・水)
     銅亜鉛還元コイルを用いたカドミウムを使用しない窒素化合物分析法の開発
(P-K-13)
     ……………………。" 高橋のどか (ビーエルテック), 森久保諭 (都立産技研セ/鹿児島大院・連農),
                                  奥西将之、前田広人(鹿児島大・水)
     海洋生分解性プラスチックの評価試験で安定した結果を得るには?-(3)栄養塩の添加による効果-
(P-K-14)
     (P-K-15)
     放射光を用いたマイクロプラスチック表面に吸着する金属元素の解析
     ……………。"北村龍史, 戸田美沙(いであ・環境創造研), 宮本信一(いであ), 大房 健(いであ・食生研)
(P-K-16)
     沖縄島における遺伝子検出法を用いたクリプトスポリジウム調査…… °福原亮史(南西研),泉山信司(国感染研)
(P-K-17)
     色差表示法を用いた着色溶液の着色度の推定方法の開発…………。。岡井 隆, 坂谷美月(香川県・環保研セ)
     施設園芸ハウスでの農作物害虫の発生個体数と葉の痕跡 DNA 量の関連の検討
(P-K-18)
     (P-K-19)
     廃棄物・土壌の PFAS 溶出試験における振とう時間と溶出量の変化について
     ………………………………………。井上 豪 (沖縄県・衛環研), 矢吹芳教 (大阪府・環農水研),
                           尾形有香 (国環研・資循領), 遠藤和人 (国環研・福島)
     DNA-MOCK と琵琶湖水を対象としたロングリードシーケンサーによる定量的細菌叢分析の試み
(P-K-20)
     (P-K-21)
     液体クロマトグラフィー/質量分析による実環境試料中の既知 TR 活性物質の定量および未知活性マーカー物質の
     探索………………。"新福優太(国環研),久保拓也(京都府大),山内一郎(京都大),中島大介(国環研)
(P-K-22)
     川崎市内河川中におけるガスクロマトグラフ飛行時間型質量分析装置を用いた網羅分析による調査結果
     標準検査法と GC/MS ターゲットスクリーニング分析法による河川水中農薬の分析結果の比較
(P-K-23)
     ………………。小林憲弘 (国立衛研), 木下輝昭 (東京都健安研), 中村 季, 野原健太 (アジレント)
(P-K-24)
     水素キャリアガスを使用した農薬等の GC/MS スクリーニング分析のための検証
     (P-K-25)
     有機燐化合物の分析における抽出溶媒の使用量の検討………………………。。金曽将弘(石川県・保環セ)
     自動同定定量システムを活用した魚類へい死事故原因物質の探索
(P-K-26)
     DGT パッシブサンプラーにおける吸着速度補正のための石膏セメント混合ディスクの検討
(P-K-27)
     環境水中における人工甘味料分析法の開発とその動態について
(P-K-28)
     (P-K-29)
     発表取り止め
(P-K-30)
     FT-IR・ラマンと蛍光観察機能を組み合わせたマイクロプラスチック分析のご紹介
     河川水中の農薬分析における AIQS データベース法の定量性評価
(P-K-31)
     東京湾底質中における PFAS30 成分の測定 …………。室谷佑京、川中洋平、菊池奈美、牛岡聡司(環境管理セ)
(P-K-32)
     Application of nanobubble for the detection of SARS-CoV-2 and PMMoV in wastewater using RT-qPCR
(P-K-33)
     Im Dongbeom, Nishimura Fumitake (Kyoto University)
     家庭用洗浄剤に用いる界面活性剤の河川底質モニタリングおよび生態系リスク評価
(P-L-01)
     (P-L-02)
     Evaluation Methods for Assessing Environmental Risks of Pesticides in Agricultural Systems at National and
     Lee Hyo-Sub (Agro-Food and Crop Protection Departement, NAS)
     水環境管理の当事者意識を育む体験型ワークショップ:山梨県笛吹市の山間集落における試行
(P-M-01)
     (P-M-02)
     水生生物カードゲームを通じた河川体験学習の深化
     ························· 田中仁志, 木持 謙 (埼玉県・環科国セ), 大塚佳臣 (東洋大・総情), 山田一裕 (東北工業大・工)
     海外旅行ガイドブックにおける諸外国の飲料水情報に注目した網羅的調査
(P-M-03)
     ザンビアのコレラ散発地域における飲料水質の変動と下痢リスクへの影響
(P-M-04)
     Banda Kawawa (ザンビア大・統合的水資源管理セ),
                    原田英典(京都大院・アジア・アフリカ地研、アフリカ地域研究資料セ)
(P-M-05)
     生ごみからメタンガスを生成する研究
```

································。車 香穂,鈴木雅子,今井智章(横浜女学院高校),多田千佳(東北大院・農)

(P-N-01)	将来における最適な地域循環共生圏の構築を目標としたバックキャスト型水環境政策立案手法の提案 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(P-N-02)	高津文人(国環研・地域環境保全領域),Tan Jiaze(福島県 環境創造センター) 東京湾沿岸域におけるデジタルツインに対する住民意識のプレアンケート分析	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(P-N-03) (P-N-04)	港湾堆積物の標本試料を用いた鉛直特性の視覚化。内藤了二(国総研)上下水道の持続可能な経営に向けた考察	
(P-O-01)		
(P-O-02) (P-O-03)	帰還困難区域の河川水における ¹³⁷ Cs 濃度と水質、元素濃度との関係。福田美保、樊 少艶 (福島県・環創セ) 東京湾奥部における低濃度 VOC 調査。中田利明 (千葉県・環研セ)	
ライオン賞発表		
(L-001)	大阪湾奥部における護岸の設置状況と生物の生息拠点ポテンシャルに関する研究	
(L-002) (L-003)	。橋本睦月(大阪市大),遠藤 徹(大阪公大),山中亮一,上月康則(徳島大) 大阪南港野鳥園人工湿地における海水の高水温化の実態把握。徳田慎之介(大阪市大),遠藤 徹(大阪公大) 港湾海域の海中および海底堆積物におけるマイクロプラスチックの汚染状況	
(L-003)	- でには、いから、	
(L-004)	異なった培養汚泥を植種した嫌気性 DHS リアクターによる染料排水の脱色特性評価	
(L-005)	プラズマ発光型紫外線光源による光回復酵素の分解 	
(L-006)	リン酸態リンと無機態窒素を同時に捕集する新規水相パッシブサンプラーの開発 。山口晴香(北海道大・工)、羽深 昭、佐野航士、木村克輝(北海道大院・工)	
(L-007)	加口哨音(北海道人・エ), 羽深 昭, 佐野加工, 不利兄碑(北海道人院・エ) 嫌気的条件下における土壌中重金属類の生物的移動特性の評価	
(L-008)	土壌中重金属類の動態に及ぼす好気性微生物の影響 。嶋根寛太, 平松孝太 (早稲田大), 原 淳子 (産総研), 川邉能成 (早稲田大)	
(L-009)	Ex-situ でのバイオガスアップグレーディングに向けた嫌気性膜分離バブルカラムリアクターの開発	
	大下和徹(京都大院・工)、木村克輝(北海道大院・工)	
(L-010)	In-Sediment Passive Sampler と逐次抽出法による湖沼底泥中リンの分画。。	
(L-011)	DNA 分析によるレイクトラウト腸内容物の分析手法の検討	
(L-012)	沿岸海域をフィールドとした生分解性・汎用プラスチックに対するポリ塩化ビフェニル異性体の吸着特性と吸着量の時系列変化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(L-013)	下水道普及地域における家庭排水の流出実態の把握と処理レベルの推定 。。 。	
(L-014)	高濃度 NH ₄ ⁺ 耐性嫌気性消化微生物群集の集積における嫌気性膜分離法の有効性 。北島魁十(大阪大・工),吉田 弦(神戸大院・農),井上大介,池 道彦(大阪大院・工)	
(L-015)	魚骨をベースとした吸着材によるたんぱく質の吸着・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(L-016)	全国河川調査に基づいた陽イオン界面活性剤の濃度予測手法の検討。	
(L-017)	光と下水中有機物を利用したエネルギー自立型バイオ光電気化学セルによる水素生成 	
(L-018)	電路 (名)	
(L-019)	化学物質の曝露時間が葉緑素合成に及ぼす影響	
(L-020)	。。。 ・ 岡浜茉衣莉,瀬田周音 (日本薬大・薬),熊本隆之 (奥羽大・薬),和田重雄 (日本薬大・薬) MRI 造影剤に起因する環境水中からの Gd 除去技術の開発 ・・・・。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(L-021)	一	
(L-022)	が解 春日基成, 开関止傳, 佐野瑛介, 今野大輝 (東邦大・埋) 金属有機構造体を利用した PFOA の吸着と電解酸化によるその分解。関口ゆきな, 井関正博, 大作友一, 今野大輝 (東邦大・理)	
(L-023)	対しては、	

```
炭化水素産生藻 Botryococcus の栄養飢餓で単細胞化しやすい野生株の選抜
(L-024)
     PFOA の高効率分解における UV / 過硫酸塩システムと UV / 亜硫酸塩システムの比較
(L-025)
     畜産起源の薬剤耐性および遺伝子組換え作物由来遺伝子の水環境中への拡散実態
(L-026)
     PFAS 組成データを活用した河川環境における汚染多様性の評価
(L-027)
     ·······························森廉之介,原 宏江(金沢大・理工), 花本征也(金沢大・環保セ), 本多 了(金沢大・理工)
     低濃度の化学線量計による構造の異なる紫外線照射装置の評価
(L-028)
     マンガン含有坑廃水の生物処理におけるマンガン酸化細菌の機能遺伝子モニタリング
(L-029)
     秋田県八郎湖での淡水二枚貝定着化に対する食害防止ネットの効果
(\Gamma - 030)
     熱分解 GC/MS を用いた土壌中のマイクロプラスチック分析方法の検討
(L-031)
     ························。
<sup>°</sup> 各務希海(北海道大・農), 辰野宇大, 柏木淳一, 濱本昌一郎(北海道大院・農)
     異なる Sporomusa 属細菌の生物電気化学的二酸化炭素還元酢酸合成
(L-032)
     17 食品群に含まれる 200 nm 以上のナノプラスチックとマイクロプラスチックの存在実態調査
(\Gamma - 033)
     …………………………。°土岐明日香(京都大・工),田中周平,森岡たまき,李 文驕(京都大院・工)
(L-034)
    NGS データと統計モデルを用いた下水処理に寄与する重要細菌群の推定
     (L-035)
     余剰汚泥を用いた脂肪酸混合液からのポリヒドロキシアルカン酸生産における原料組成の影響
     (L-036)
     一槽式 PN/A における NOB 抑制剤に関する研究
     ……………。" 高橋 新 (東北大・工), 李 玉友, 陳 玉潔 (東北大院・工), 馬 澤華 (東北大院・環境)
     ポリマー劣化によるプラスチックの性状評価と環境汚染物質との吸着への影響
(L-037)
     (L-038)
     下水処理場における多剤耐性大腸菌に感染する大腸菌ファージの実態調査
     人為由来化学物質のトリハロメタン生成能の評価とその予測
(\Gamma - 039)
     (L-040)
     蛍光指紋に基づく水質異常検知と説明可能 AI による異常原因の解明
     高速光相分離による UV 硬化ウレタン製高透水 UF 膜の開発……°小寺歩惟,山村 寬,角田貴之(中央大・理工)
(L-041)
(L-042)
     粒径 200 nm のナノプラスチックおよび UV 劣化プラスチックの曝露試験によるセイタカイソギンチャクのプラス
     チック蓄積過程の観察…………………。丹羽 望 (京都大・工), 田中周平 (京都大・地球環境),
                      桝田詩織 (京都大院・工)、森岡たまき (京都大・地球環境)
(L-043)
     ペルフルオロオクタン酸の吸着剤として有効な MOFs の探索 …………。佐藤江梨名, 今野大輝 (東邦大・理)
(L-044)
     大腸菌ファージを用いた多剤耐性大腸菌の除去における基礎的検討
     (L-045)
              多田悠人(京都大院・地環), 小坂浩司(国保医科院), 越後信哉(京都大院・地環)
(L-046)
     貧毛類を導入した接触酸化法による余剰汚泥の減容化の連続実験
     牛糞コンポストでのアナモックス菌添加によるアンモニア臭除去効果
(L-047)
     下水再生水が流れる河川水中の大腸菌の挙動
(L-048)
     ゼオライトと層状複水酸化物を用いたアクアポニックスによる水質浄化
(L-049)
     ………。·越後貫里珠, 小平美緒(法政大・生命), 中島 靖(第一稀元素化学工業), 渡邊雄二郎(法政大・生命)
     細菌の活性汚泥への付着に関わる官能基の影響
(L-050)
     溶存有機物分析による雨天時浸入水の浸入源および規模の特定
(L-051)
     高硝酸濃度環境に適応可能な硝化菌群の馴養戦略の検討……。浦上世里華、堀内ありさ、小山光彦(長崎大・環境)
(L-052)
     窒素安定同位体で標識したデオキシアデノシン(<sup>15</sup>N₅-dA)を用いたウイルス生産速度測定法の開発
(L-053)
     スラウストキトリッドを用いた海藻サルガッサムからの多価不飽和脂肪酸の生産
(L-054)
     …………………………。畑中美希 (広島大・工), 中井智司 (広島大院・先進理工),
```

西嶋 渉 (広島大・環安セ), 鈴木裕道 (同和ライン)

```
(L-055)
     限外ろ過膜モジュールを用いた水試料からの原虫およびウイルス同時濃縮方法の検討
     (L-056)
               永島咲子 (神奈川大・総理), 野村洋平 (京都大院・地環), 井上和仁 (神奈川大・化生)
     ザンビア・ルサカ市の都市周縁地域における水道水の飲用を想定した微生物汚染調査
(L-057)
     浅田安廣(京都大院・工)
     フィチン酸の黒ボク土への吸着……………………。三浦彩花、濱 武英、中村公人(京都大院・農)
(L-058)
     RGB 画像からのクロロフィル自動測定システムの開発と機械学習予測
(L-059)
     ·················。宮副恵輔(長崎大・工), 今井哲郎(長崎大), 杉山 航(協和機電工業), 板山朋聡(長崎大)
(L-060)
     HCR-FISH 法と Copper-free click chemistry で生じる非特異的な蛍光の抑制
     (L-061)
     anammox 細菌を用いた新規高感度 FISH 法の環境微生物への適用可能性評価
     新規下水汚泥肥料の茶栽培利用による地域環境への影響評価
(L-062)
     DHS リアクターと ichip 法を組み合わせた培養システムの開発
(L-063)
     改質されたポリ塩化アルミニウム (PACI) を用いた凝集における粒子集塊化挙動とろ過閉塞ポテンシャルの評価
(L-064)
     (L-065)
     下水汚泥肥料の栄養成分の季節変動
     (L-066)
     水環境中の蛍光性溶存有機物と人工甘味料、微生物学的汚染源追跡(MST)マーカーの評価
     ……………………………………………。平尾美咲希,三小田憲史,端 昭彦,黒田啓介(富山県大・工)
(L-067)
     高温乾式メタン発酵の正味エネルギー生産量最大化にむけた温度と反応時間の最適化
     原油添加微生物燃料電池で機能する鉄(II)還元細菌の発電性能
(L-068)
     活性汚泥処理水の繊維濾過法による濾過特性の解析……………………。。甲斐遥大(長崎大・工),
(L-069)
                     上山哲郎、杉山 航 (協和機電工業)、板山朋聡 (長崎大院・総合生産)
(L-070)
     Fe (II) と Zn (II) が同時硝化・アナモックス反応系へ及ぼす影響と N_2O 発生量の変化
     …………。佐々木俊輔, 山崎宏史 (東洋大・理工), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ), 井坂和一 (東洋大・理工)
(L-071)
     脱窒プロセスにおける有機物源と C/N 比が N2O 発生量に及ぼす影響
     …………。雨宮和帆, 山崎宏史(東洋大・理工), 見島伊織(埼玉県・環科国セ), 井坂和一(東洋大・理工)
     Fe (II) と Mo (VI) 添加による 1,4-ジオキサン分解の活性化および阻害効果 ······· °阿久津崚(東洋大・理工),
(L-072)
                見島伊織(埼玉県・環科国セ),池 道彦(大阪大院・工),井坂和一(東洋大・理工)
(L-073)
     Cu (II) と Fe (II) が脱窒性能および N<sub>2</sub>O 発生量へ及ぼす影響
     (L-074)
     アナモックスプロセスにおける N<sub>2</sub>O 発生源の推定
     …………。森本実咲、山崎宏史(東洋大・理工)、見島伊織(埼玉県・環科国セ)、井坂和一(東洋大・理工)
     観察画像の段階的ノイズフィルタリングによる繊維状マイクロプラスチック計測手法の半自動化の試み
(L-075)
     残留塩素とゴム素材の反応に関する検討……………………。山口 愛. 酒井宏治(都立大・都市環)
(L-076)
(L-077)
     山梨県内の下水中における薬剤耐性大腸菌の存在実態調査
     ………。佐藤麻衣(山梨大・工),平井聡一郎(山梨大院・医工農),Malla Bikash,原本英司(山梨大・流域セ)
     マルチプレックスデジタル PCR を用いた下水処理工程における薬剤耐性遺伝子の動態調査
(L-078)
     ························。。。 「坂牧祐佳(山梨大・工),Malla Bikash,Shrestha Sadhana,原本英司(山梨大・流域セ)
     秋田県井川流域の河川水中における浸透移行性殺虫剤の経月変化
(L-079)
     …………。"菊地晃弘(秋田県大・生資),菊池岳郎(秋田県大院・生資),渡邉俊介,木口 倫(秋田県大・生資)
     砂浜海岸で採集したサイズが異なる漂着プラスチック片の LC-QTOF/MS スクリーニング
(L-080)
     N<sub>2</sub>O 還元細菌 Azospira sp. I13 株の Bet-hedging 戦略の追跡
(L-081)
     アンモニア回収を目指した微好気活性汚泥法に生息する窒素循環を担う微生物群の生理生態解析
(L-082)
     ·································。°天満彩巴(東京農工大・工),新田哲平,段 靖禹,寺田昭彦(東京農工大院・工)
     高精度温調培養装置による湖水マイクロコズムに対する温度影響評価……………。。釘宮ひより(長崎大・工),
(L-083)
        Mu Xinting (長崎大院・総生科学), Somsri Saenchan (長崎大院・工), 板山朋聡 (長崎大院・総生科学)
     牛ふん由来バイオ液肥の利用拡大に向けた高付加価値化技術の検討
(L-084)
     (L-085)
     油が流出した水環境における118種農薬の水-油分配挙動の解明
```

```
(L-086)
     上水供給システムにおけるウイルス内薬剤耐性遺伝子の存在実態
     好気的分解作用を受けた海藻バイオマスの嫌気条件下での分解性の評価
(L-087)
     河川中における溶存態 DNA の存在実態 ……… °岸大路皇貴,江口大斗,沈 尚(立命館大),和田浩幸(京都大)
(L-088)
     高濃度の硝酸を蓄積できる硝化システムの最適運転条件の検討
(L-089)
     感染価評価手法と viability PCR を併用したヒトパレコウイルスの塩素処理性の評価
(L-090)
     DNA アプタマーを用いた環境水中レジオネラ属菌検出を目指した簡易分析法の開発
(L-091)
     (L-092)
     住環境バイオフィルムの実験室再現に向けた検討
     (L-093)
     生態影響評価に基づく河川の汚染状況の把握………。横山透子、黒田啓介、端 昭彦、坂本正樹(富山県大・工)
     中空糸ガス透過膜を用いた溶存態 N<sub>2</sub>O 回収プロセスの操作因子の検討
(L-094)
     ·····························。空 夕晴(広島大・工), 末永俊和,後藤健彦,中井智司(広島大院・先進理工)
     水田への下水処理水灌漑における水質と土壌の違いがメタン生成におよぼす影響……。菅原 幹(秋田高専・専).
(L-095)
             高階史章 (秋田県大・生資), Phung Luc (山形大・農), 増田周平 (秋田高専・創シス)
     活性汚泥の生成活性試験に基づく N2O 排出予測に向けた検討 ………………。原田光彩(秋田高専・専),
(L-096)
            大友渉平 (秋田高専・技セ), 高階史章 (秋田県大・生資), 増田周平 (秋田高専・創シス)
(L-097)
     駿河湾と大阪湾における海水および海洋プラスチックごみを対象とした多環芳香族炭化水素類とプラスチック添加
     剤の汚染実態調査
     ·············· °三国向日葵(静岡県大), 滝川哲也(静岡県大院), 秋山 諭(大阪環農水研), 野呂和嗣(静岡県大)
(L-098)
     藻類 - 細菌グラニュール法を用いた廃水処理における窒素負荷の検討
     ····· °荒井奏多(東洋大・生命),古幡真祐子(水 ing),雷 中方(筑波大・生環),清水和哉(東洋大院・生命)
     GC/olfactometry を用いた一級アミン類の塩素処理生成物の浄水カルキ臭への寄与率推定
(L-099)
     有機リン系農薬シアノホスの塩素処理に伴うコリンエステラーゼ活性阻害性の変動と毒性寄与物質の同定
(L-100)
     循環式硝化脱窒プロセスに設置したアンモニアセンサーのデータ解析と硝化ポテンシャルの推定
(L-101)
     LSTM を用いた久慈川下流部における塩水遡上の予測
(L-102)
     流域下水処理施設の最初沈殿池越流水中の生物分解性有機物濃度の短期予測
(L-103)
     ガス透過膜を用いたプロセスからの N2O 排出評価モデルに向けたパラメータの検討
(L-104)
     (L-105)
     有機フッ素化合物と OH ラジカル・水和電子との間の反応速度定数の推定に向けたプローブの提案
     湖沼底泥に含有する物質が溶出現象を通じて湖沼底層水質に与える影響
(L-106)
     N<sub>2</sub>O 還元細菌 Azospira sp. strain I13 のポリリン酸蓄積に関する生理学的特性評価
(L-107)
     下水中の病原ウイルス・細菌および薬剤耐性遺伝子への Pegcision® 法の適用
(L-108)
     非脱窒性 N<sub>2</sub>O 還元細菌 Afipia carboxidovorans strain SH125 の生理学的特性
(L-109)
     (L-110)
           黒岩 恵 (東京農工大院・工)、井坂和一 (東洋大院・理工)、寺田昭彦 (東京農工大院・工)
     アニリン分解微生物群集における機能的相互作用の網羅解析
(L-111)
     塩素消毒前後の NOM プロファイルの変化の把握を指向した EEM と LC-QTOF/MS データの相互解析
(L-112)
     …………。矢野涼介, 鈴木裕識(岐阜大・工), 岩崎雄一(産総研・安全科学), 内田典子(東北大・災害科学)
     MBR における CIP 洗浄によるファウリング加速メカニズムの解明
(L-113)
     ヒトノロウイルスの高効率除去に向けた新規アルミニウム系凝集剤の開発
(L-114)
     ラボスケール硝化・脱窒槽の窒素除去に及ぼす曝気量の影響
(L-115)
     都市流入下水の病原 RNA ウイルスを対象とした抗原タンパク領域全長の遺伝子配列解析
(L-116)
```

(L-117)	動物糞便汚染源の網羅的・定量的な追跡を目的としたバクテロイデス属菌,動物 DNA, Fファージ検出手法の検討
(L-118)	。深堀銀一朗(富山県大・工),花本征也(金沢大・環境保全セ),黒田啓介,端 昭彦(富山県大・工) 雨天時簡易放流の塩素注入が大腸菌,大腸菌ファージ及び腸管系ウイルスに与える不活化効果
(L-119)	日本の複数都市におけるボトル水中の PFAS 調査
(L-120)	湖底耕うんによる底質改善に関する基礎的検討。齊藤昂明,岡野邦宏,渡邊美穂,宮田直幸(秋田県大)
(L-121)	温度が無酸素環境下での N ₂ O 除去プロセスに与える影響の評価。・長瀬和真 (東北大・工),
	前田稜太(東北大院・環境)、李 玉友(東北大院・工)、久保田健吾(東北大院・環境)
(L-122)	紫外光による液中と固体表面での殺菌効果の相違の検討
(L-123)	活性汚泥に対するフルオレセインの吸着・脱着特性評価
	。。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(L-124)	マイクロプラスチックの流出過程の推定に関する基礎的検討。山内悠生、佐藤圭輔(立命館大)
(L-125)	ベトナムとタイの環境水と浄水における PFAS の存在と挙動
	。。山崎彩花,田上瑠美(愛媛大・沿環研セ),Pham Hung Viet(Vietnam National Univ.),
	Tanuspong Pokavanich (Kasetsart Univ.)
(L-126)	超低圧高透水ポリアミド逆浸透膜の実現に向けたジアミンの検討
(L-127)	波津々浦湾に造成された人工干潟の底質形成時の沈降物の供給源とその寄与
(= ==,	
	小瀬知洋(新潟薬大・応用生命)